Canon

Network Guide

imagePROGRAF

ネットワークガイド

ご使用前に必ずこのネットワークガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

ネットワークガイドについて

ネットワークガイドは、imagePROGRAF W6200/imagePROGRAF W8200 共通です。
プリンタドライバ、操作パネルは W6200 を例に説明しています。

ネットワークガイドの構成について

第 1 章　お使いになる前に

必要なネットワーク環境や OS など、使い始める前に必要な知識について説明しています。

第 2 章　TCP/IP ネットワークの設定（Windows）

TCP/IP ネットワークで使用するための設定方法について説明しています。

第 3 章　Macintosh ネットワークの設定

AppleTalk ネットワークで使用するための設定方法について説明しています。

第 4 章　NetWare ネットワークの設定（Windows）

NetWare ネットワークで使用するための設定方法について説明しています。

第 5 章　困ったときは

困ったときの原因の見つけかたや処置のしかたについて、説明しています。

第 6 章　付録

ネットワーク設定の初期化方法や項目一覧などを説明しています。

本書の表記について

マークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

警告

- **取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。**

注意

- **取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。**

お願い

- 操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

メモ

- 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

キー・ボタンの表記について

本書では、キー・ボタン名称を以下のように表しています。

- プリンタ上のキー：［オンライン］
- コンピュータ画面上のボタン：［設定］
- コンピュータ画面上のアイコン：(印刷)

画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。

設定する項目は、下記の例のように ◯（丸）で囲んで表しています。また、設定項目が複数ある場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせ選択してください。

2 「Setup Menu」画面で［GARO プリンタドライバ インストール］を押します。



略語について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® Server 2003 日本語版を Windows Server 2003 と表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft® Windows NT® 日本語版を Windows NT と表記しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版を Windows Me と表記しています。

Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® 95 日本語版を Windows 95 と表記しています。

Microsoft® Windows® を Windows と表記しています。

NetWare® を NetWare と表記しています。

プリンタドライバに表記されている GARO は、Graphic Arts Language with Raster Operations の略称です。GARO は、ラスタイメージデータを作成するためのプリンタ言語のことです。

商標について

Canon、Canon ロゴ、PageComposer は、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows NT®、MS-DOS® は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

IBM は、米国 IBM Corporation の商標です。

NetWare®、Novell は、米国 Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。NDS、NDPS、NLM、Novell Client は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

Netscape, Netscape Communicator, Netscape Navigator は、米国 Netscape Communications Corporation の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律： 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条
等

目次

ネットワークガイドについて
ネットワークガイドの構成について i
本書の表記について ii
マークについて ii
キー・ボタンの表記について ii
画面について iii
略語について iii
商標について iv
カラープリンタの使用に関する法律について iv
目次 v

第 1 章　お使いになる前に
必要なシステム環境について 1-2
印刷するときに必要なシステム環境 1-2
TCP/IP ネットワークを使用して印刷する場合 1-2
AppleTalk ネットワークを使用して印刷する場合 1-2
NetWare ネットワークを使用して印刷する場合 1-3
ネットワーク環境について 1-4
Windows ネットワークの例 1-4
Macintosh ネットワークの例 1-5
NetWare ネットワークの例 1-5

第 2 章　TCP/IP ネットワークの設定（Windows）
TCP/IP ネットワークで必要な作業について 2-2
LAN ケーブルを接続する 2-3
プリンタの IP アドレスを設定する 2-5
GARO Device Setup Utility による設定 2-5
GARO Device Setup Utility のインストール 2-5
ネットワーク情報の設定 2-7
ARP/PING コマンドによる設定 2-9
プリンタの MAC アドレスの調べかた 2-9
IP アドレスの設定 2-11
プリンタの操作パネルによる設定 2-12
Windows の TCP/IP 印刷機能を準備する 2-16
Windows Sever 2003/Windows XP/Windows 2000 の場合 2-16
Windows NT 4.0 の場合 2-16
Windows Me/Windows 98 の場合 2-17
Windows 95 の場合 2-17
プリンタドライバをインストールする 2-18
プリンタ共有を設定する 2-26
コンピュータからプリンタを管理する 2-28
Web ブラウザ（リモート UI）による設定 2-28

第 3 章　Macintosh ネットワークの設定
Macintosh ネットワークで必要な作業について 3-2
Macintosh を設定する 3-3
AppleTalk ネットワーク機能の設定 3-3
Mac OS 8.6/9.x の場合 3-3
Mac OS X の場合 3-4
Zeroconf 機能の設定 3-5
プリンタのプロトコルを設定する 3-6
Web ブラウザ（リモート UI）による設定 3-6
プリンタドライバをインストールする 3-14
プリンタドライバのインストール 3-14
プリンタの選択 3-14
AppleTalk プロトコルの場合 3-14
Zeroconf 機能を使用する場合 3-14

第 4 章　NetWare ネットワークの設定（Windows）
NetWare ネットワークで必要な作業について 4-2
プリンタのフレームタイプを設定する 4-3
GARO Device Setup Utility による設定 4-3
NetWare プリントサービスを設定する 4-6
プリントサービスの種類 4-6
NWADMIN、PCONSOLE によるプリントサーバの設定 4-8
NDS のキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合 4-8
バインダリのキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合 4-9
プリンタの NetWare プロトコルを設定する 4-11
Web ブラウザ（リモート UI）による設定 4-11
コンピュータを設定する 4-18
NetWare ネットワークの接続 4-18
プリンタドライバのインストール 4-18
プリンタのポート設定 4-18

第 5 章　困ったときは
GARO Device Setup Utility が使えないときは 5-2
印刷できないときは 5-3

第 6 章　付録
ネットワーク設定を初期化するには 6-2
ネットワーク設定項目一覧 6-3
一般設定 6-3
TCP/IP 設定 6-3
AppleTalk 設定 6-4
NetWare 設定 6-5

ネットワーク設定に利用できるソフトウェア 6-6
索引 6-7

1 お使いになる前に

対応しているネットワーク環境やお使いのネットワーク環境の確認などお使いになる前に知っていただきたいことについて記載しています。

必要なシステム環境について

本プリンタのネットワークインタフェースが対応しているシステム環境について説明します。

印刷するときに必要なシステム環境

使用するネットワークに応じて下のシステム環境が必要です。

■TCP/IP ネットワークを使用して印刷する場合

- 対応している OS
  - Windows Server 2003 日本語版
  - Windows XP 日本語版
  - Windows 2000 日本語版
  - Windows NT 4.0 日本語版
  - Windows Me/Windows 98/Windows 95 日本語版
  - Mac OS X 10.2.5 以降（Zeroconf 対応）
- 対応しているコンピュータ
  - IBM PC 機 / その互換機、PC-98 シリーズ

メモ

- Windows NT 4.0 をお使いの場合は、Service Pack 6 以降をインストールしてください。
- Mac OS X 10.2.5 以降をお使いの場合は、Zeroconf 機能を使用して接続することができます。

■AppleTalk ネットワークを使用して印刷する場合

- 対応しているコンピュータ
  - Power PC プロセッサを搭載した Macintosh シリーズ
- 対応している OS
  - Mac OS 8.6 以降
  - Mac OS X 10.1 以降
- 対応している AppleTalk
  - フェーズ 2 の EtherTalk
- コンピュータに必要なメモリ
  - Mac OS 8.6 のときは 24MB 以上、Mac OS 9.x のときは 32MB 以上

メモ

- Macintosh の LocalTalk ネットワークには対応していません。

■NetWare ネットワークを使用して印刷する場合

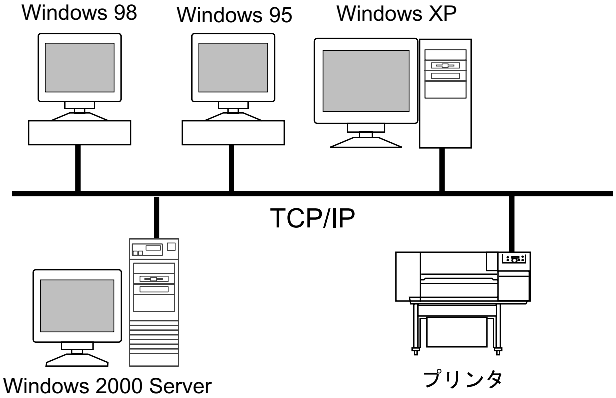
- 対応しているサーバ
  - Novell NetWare Version 4.2J/5.1J
- 対応しているクライアント
  - Windows XP Professional 日本語版
  - Windows 2000 Server 日本語版
  - Windows 2000 Professional 日本語版
  - Windows NT Server 4.0 日本語版
  - Windows NT Workstation 4.0 日本語版
  - Windows Me/Windows 98/Windows 95 日本語版
- 対応しているコンピュータ
  - IBM PC 機 / その互換機、PC-98 シリーズ

ネットワーク環境について

以下の図を参考に、プリンタを接続するネットワーク環境の確認をして、必要な作業を行ってください。

Windows ネットワークの例

Windows のネットワーク環境の場合、プロトコルは TCP/IP が使用できます。(→第 2 章 「TCP/IP ネットワークの設定(Windows)」)

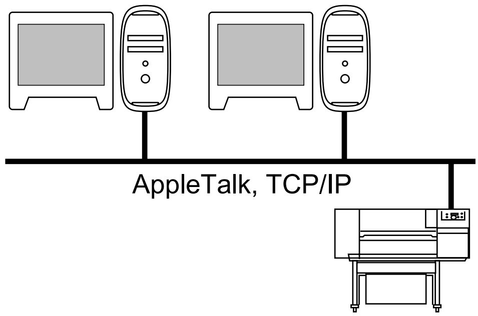


メモ

- Windows コンピュータで TCP/IP ネットワークの設定を行うと、印刷を行うコンピュータがそれぞれ直接ネットワークプリンタに印刷を行うようになります。また、ネットワーク上の Windows Server 2003/ Windows XP/ Windows 2000/ Windows NT をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。プリントサーバの設定手順については、「プリンタ共有を設定する」(→ P.2-26)を参照してください。
- 本プリンタでは NetBIOS プロトコルは使用できません。

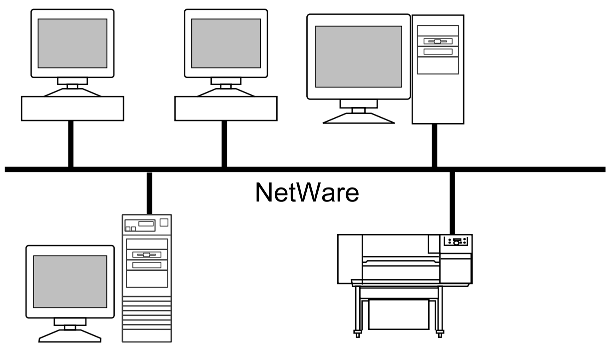
Macintosh ネットワークの例

Macintosh では、使用するプロトコルは AppleTalk（EtherTalk）または TCP/IP（Mac OS X v10.2.5 以降）になります。（→第 3 章「Macintosh ネットワークの設定」）



NetWare ネットワークの例

下図のようなネットワーク環境の場合、NetWare プロトコルを使って印刷します。各サーバコンピュータやクライアントコンピュータには、NetWare クライアントソフトウェアのインストールが必要です。（→第 4 章 「NetWare ネットワークの設定（Windows）」）



メモ

- NetWare サーバがあるネットワーク環境でも、TCP/IP プロトコルや AppleTalk プロトコルを併用することは可能です。その場合は、使用するプロトコルの設定を行ってください。

2 TCP/IP ネットワークの設定（Windows）

TCP/IP ネットワークに接続してプリンタを使用するための設定方法や手順について記載しています。

TCP/IP ネットワークで必要な作業について

TCP/IP ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

1	LAN ケーブルを接続する	→ P.2-3

初めにネットワークケーブルの接続を行ってください。

2	プリンタの IP アドレスを設定する	→ P.2-5

プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタのネットワーク情報を設定します。以下のいずれかを使用して設定できます。
・GARO Device Setup Utility（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）
・ARP/PING コマンド
・プリンタの操作パネル

3	Windows の TCP/IP 印刷機能を準備する	→ P.2-16

お使いのコンピュータで TCP/IP 印刷を行うために必要なソフトウェアがインストールされているか確認します。

4	プリンタドライバをインストールする	→ P.2-18

印刷を行う各コンピュータの設定を行います。

5	プリンタ共有を設定する	→ P.2-26

Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をプリントサーバにして利用する場合に、サーバの設定を行います。

6	コンピュータからプリンタを管理する	→ P.2-28

Web ブラウザを使って、プリンタの情報を表示したり、設定を行うことができます。

お願い

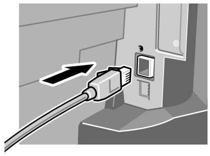
● 手順 1、2、3、5、6 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

LAN ケーブルを接続する

本プリンタ用の LAN ポートは、10BASE-T/100BASE-TX に対応しています。ネットワークと接続する場合は、本プリンタの LAN ポートと HUB を接続します。

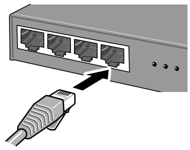
1 LAN ポートに LAN ケーブルを接続します。

カチッと音がするまで押し込んでください。



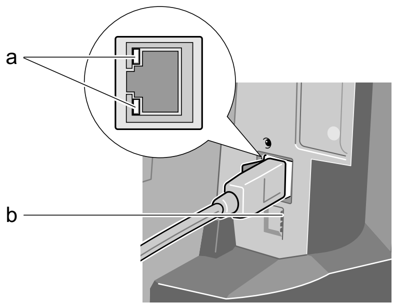
2 HUB のポートに LAN ケーブルの反対側を接続します。

カチッと音がするまで押し込んでください。



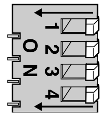
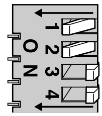
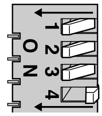
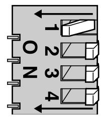
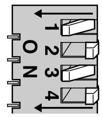
お願い

● 本プリンタをネットワーク接続でお使いの場合は、プリンタの電源をオンにした後に、LINK ランプ（a）が点灯していることを確認してください。100 BASE 接続の場合は緑色、10 BASE 接続の場合は黄色が点灯します。



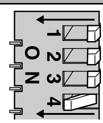
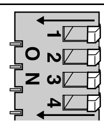
● LINK ランプが点灯していない場合は、次の点を確認してください。
- HUB の電源はオンになっていますか？
  → HUB の電源がオフの場合は、オンにしてください。
- LAN ケーブルのコネクタは正しく接続されていますか？
  → カチッとロックするまでコネクタを押し込んでください。

- LAN ケーブルに不良はないですか？
  → 他の LAN ケーブルと取り替えて、ランプを確認してください。
- HUB の通信方式は合っていますか？
  → 本プリンタの電源をオフにしてから、プリンタ背面のディップスイッチ（b）を設定してください。
  その際、HUB の通信方式が「自動認識」の場合はプリンタも「自動認識」にしてください。通信方式を「固定」にする場合も、HUB、プリンタ双方を「固定」にして通信方式を合わせてください。HUB とプリンタの通信モードが一致していないと、通信速度が遅くなる場合があります。

通信方式	ディップスイッチの設定
自動認識（工場出荷状態）	
100 BASE-TX、半二重モード	
100 BASE-TX、全二重モード	
10 BASE-T、半二重モード	
10 BASE-T、全二重モード	

メモ

● HUB のスパニングツリー機能を使用する場合は、プリンタ背面のディップスイッチ（b）を設定してください。

通信方式	ディップスイッチの設定
スパニングツリー機能 （対応する）	
スパニングツリー機能 （対応しない）	

プリンタの IP アドレスを設定する

プリンタのプロトコル設定をする前に、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタの IP アドレスを設定する必要があります。この作業は、以下のいずれかを使用して行います。使いやすい方法で設定してください。

- GARO Device Setup Utility（→ P.2-5）
  Windows コンピュータをお使いの場合は、このユーティリティソフトで設定を行います。
- ARP/PING コマンド（→ P.2-9）
  コマンド画面からコマンドでプリンタの IP アドレスを設定することができます。サブネットマスクやデフォルトゲートウェイの設定はリモート UI で行ってください。
- プリンタの操作パネル（→ P.2-12）
  Macintosh コンピュータの AppleTalk 接続の場合は、本プリンタの操作パネルから設定を行ってください。ただし、Mac OS X v10.2.5 以降で Zeroconf 機能を使用して接続する場合は、プリンタのネットワーク設定をしなくても使用できます。

お願い

● プリンタの IP アドレスの設定を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。

GARO Device Setup Utility による設定

Windows コンピュータをお使いの場合は、付属のユーティリティソフト「GARO Device Setup Utility」で本プリンタのネットワーク設定を行います。

■GARO Device Setup Utility のインストール

お願い

● Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/ Windows NT 4.0をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

「Setup Menu」ウィンドウが表示されます。

メモ

● CD-ROMのオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROMドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 ［GARO Device Setup Utility インストール］を押します。



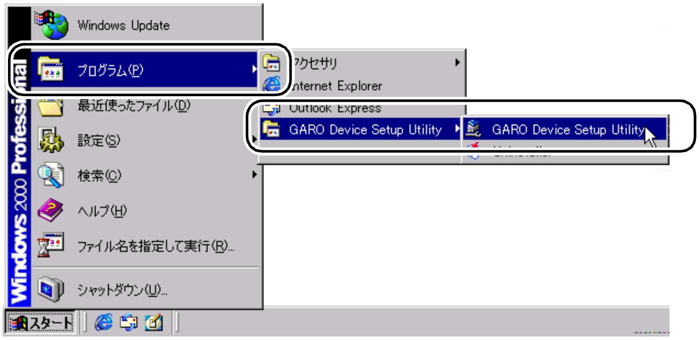
3 画面の指示に従って操作します。

GARO Device Setup Utility のインストールが始まります。

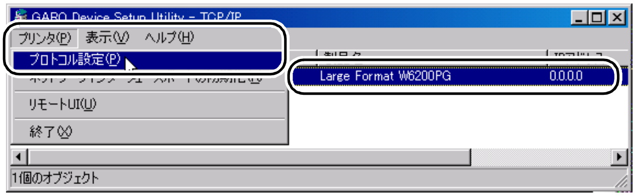
これで、GARO Device Setup Utility のインストールは完了です。

■ネットワーク情報の設定

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］－［GARO Device Setup Utility］を選択します。

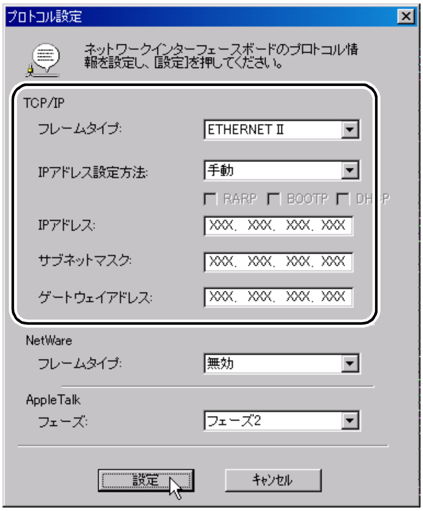


2 一覧に表示されたプリンタ名から設定するプリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［プロトコル設定］を選択します。



3 本プリンタに割り当てるIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを入力して［設定］ボタンを押します。

IPアドレスを自動設定する場合は、［IPアドレス設定方法］で［自動］を選択してから、［DHCP］、［BOOTP］、［RARP］のうち、使用する項目にチェックマークを付けてください。固定IPを指定する場合は、［IPアドレス設定方法］で［手動］を選択してください。

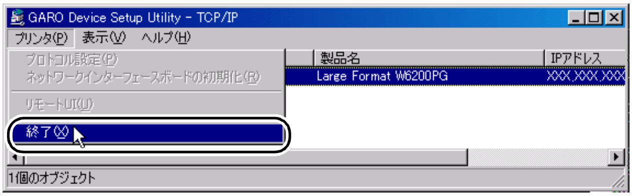


AppleTalkで印刷する場合は、［AppleTalkフェーズ］で［フェーズ2］を選択してください。
NetWareで印刷する場合は、［NetWareフレームタイプ］でお使いのフレームタイプを選択してください。

4 確認画面が表示されたら、［OK］ボタンを押します。



5 設定が終わったら、［プリンタ］メニューの［終了］を選択して閉じます。



ARP/PING コマンドによる設定

ARP/PING コマンドから設定する場合は、プリンタの MAC アドレスが必要になります。MAC アドレスは、ノズルチェックパターンやヘッド調整パターン、ステータスプリント、および操作パネルの［インフォメーション］メニューで調べることができます。すでにノズルチェックパターンを印刷している場合は、その出力紙をご覧ください。

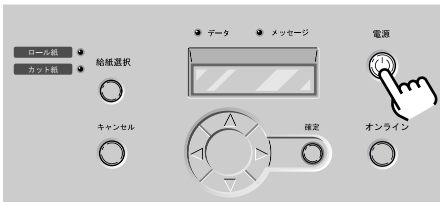
■プリンタの MAC アドレスの調べかた

次の手順で「ステータス プリント」を印刷して、MAC アドレスを調べることができます。印刷をする前に A3 サイズ以上のロール紙をセットしてください。

メモ

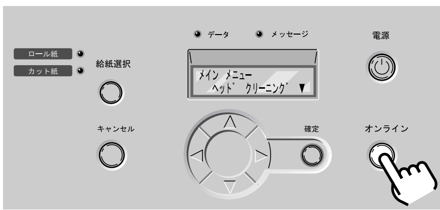
- MAC アドレスは、プリンタの操作パネルで［オンライン］キーを押して「メインメニュー」→「インフォメーション」→「MAC アドレス」で表示することができます。用紙を節約したい場合は、この操作を行って MAC アドレスを書き留めてください。

1 **プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。**



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 **［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。**



3 ［<］、［>］キーで「テスト　プリント」を選択し、［V］キーを押します。

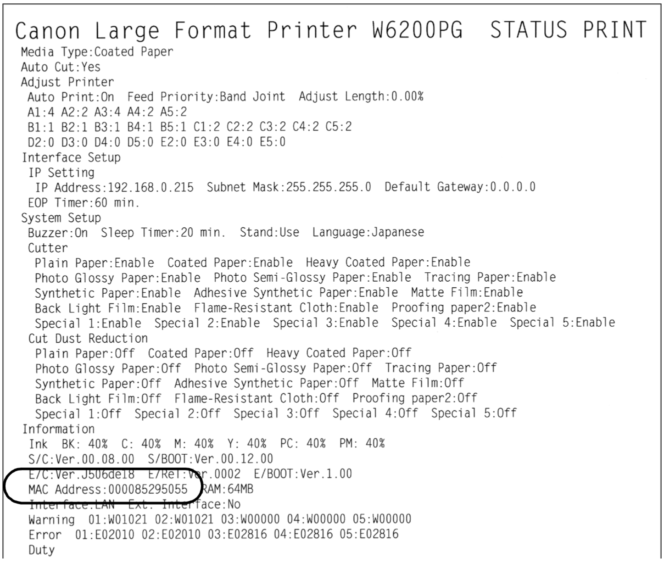
メイン　メニュー
　　テスト　フ゜リント　　▼

4 ［<］、［>］キーで「ステータス　プリント」を選択し、［確定］キーを押します。

テスト　フ゜リント
　　ステータス　フ゜リント

プリンタの設定情報が印刷されます。印刷が終わるとディスプレイに「オンライン」と表示され、印刷できる状態になります。

ステータスプリントには、図の場所に MAC アドレスが印刷されています。



```
Canon Large Format Printer W6200PG  STATUS PRINT
 Media Type:Coated Paper
 Auto Cut:Yes
 Adjust Printer
  Auto Print:On  Feed Priority:Band Joint  Adjust Length:0.00%
  A1:4 A2:2 A3:4 A4:2 A5:2
  B1:1 B2:1 B3:1 B4:1 B5:1 C1:2 C2:2 C3:2 C4:2 C5:2
  D2:0 D3:0 D4:0 D5:0 E2:0 E3:0 E4:0 E5:0
 Interface Setup
  IP Setting
   IP Address:192.168.0.215  Subnet Mask:255.255.255.0  Default Gateway:0.0.0.0
  EOP Timer:60 min.
 System Setup
  Buzzer:On  Sleep Timer:20 min.  Stand:Use  Language:Japanese
  Cutter
   Plain Paper:Enable  Coated Paper:Enable  Heavy Coated Paper:Enable
   Photo Glossy Paper:Enable  Photo Semi-Glossy Paper:Enable  Tracing Paper:Enable
   Synthetic Paper:Enable  Adhesive Synthetic Paper:Enable  Matte Film:Enable
   Back Light Film:Enable  Flame-Resistant Cloth:Enable  Proofing paper2:Enable
   Special 1:Enable  Special 2:Enable  Special 3:Enable  Special 4:Enable  Special 5:Enable
  Cut Dust Reduction
   Plain Paper:Off  Coated Paper:Off  Heavy Coated Paper:Off
   Photo Glossy Paper:Off  Photo Semi-Glossy Paper:Off  Tracing Paper:Off
   Synthetic Paper:Off  Adhesive Synthetic Paper:Off  Matte Film:Off
   Back Light Film:Off  Flame-Resistant Cloth:Off  Proofing paper2:Off
   Special 1:Off  Special 2:Off  Special 3:Off  Special 4:Off  Special 5:Off
 Information
  Ink  BK: 40%  C: 40%  M: 40%  Y: 40%  PC: 40%  PM: 40%
  S/C:Ver.00.08.00  S/BOOT:Ver.00.12.00
  E/C:Ver.J506de18  E/Rel:Ver.0002  E/BOOT:Ver.1.00
  MAC Address:000085295055  RAM:64MB
  Interface:LAN  Ext. Interface:No
  Warning  01:W01021 02:W01021 03:W00000 04:W00000 05:W00000
  Error  01:E02010 02:E02010 03:E02816 04:E02816 05:E02816
  Duty
```

■IP アドレスの設定

1 MS-DOS プロンプトまたはコマンドプロンプトを起動します。

2 次のコマンドを実行して、arp テーブルに静的なエントリを追加します。

arp　-s　＜ IP アドレス＞　＜ MAC アドレス＞

IP アドレス：

　プリンタに割り当てる IP アドレスを指定します。「.」で区切られた 4 つの数字（10 進の 0 ～ 255 の数字）で指定します。

MAC アドレス：

　プリンタの MAC アドレスを指定します。2 桁ごとに「-」で区切って入力します。

入力例：

```
arp -s XXX.XXX.XXX.XXX 00-00-85-XX-XX-XX
```

3 次のコマンドを実行して、プリンタに IP アドレスを設定します。

ping ＜ IP アドレス＞　-l 479

IP アドレス：

　手順 2 で使用した IP アドレスと同じアドレスを指定します。

入力例：

```
ping XXX.XXX.XXX.XXX -l 479
```

メモ

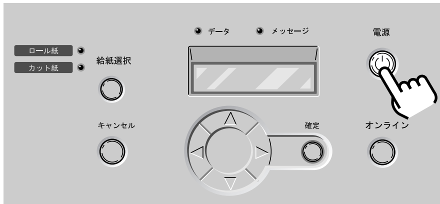
- 「-l」の l はアルファベットの l（エル）です。
- サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、［0.0.0.0］に設定されます。設定が終わったら、リモート UI またはプリンタの操作パネルでサブネットマスクとゲートウェイアドレスを、お使いのネットワーク設定に変更してください。（→ P.2-28）

これでプリンタのプロトコル設定の準備は完了しました。

プリンタの操作パネルによる設定

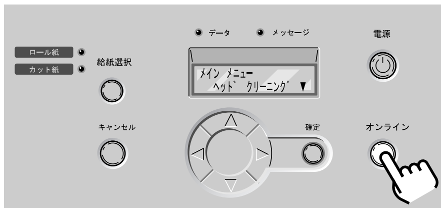
プリンタの操作パネルによってネットワーク情報を設定できます。IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが設定できます。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「インタフェース　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー
　　インタフェース　セッテイ　▼

4 ［<］、［>］キーで「IP　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

インタフェース　セッテイ
　　　ＩＰ　セッテイ　　　▼

5 [<]、[>] キーで「IP　アドレス」を選択し、[V] キーを押します。

```
ＩＰ　セッテイ
　　ＩＰ　アト゛レス　　▼
```

6 プリンタに割り当てる IP アドレスの数値を [<]、[>] キーで変更して、[V] キーまたは [確定] キーで決定します。

［＞］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
［＜］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
ＩＰ　アト゛レス
>   0.    0.    0.    0
```

メモ

- ［＜］キーや［＞］キーを押し続けると、数値が 10 ずつ増減します。

7 手順 6 を繰り返して、プリンタに割り当てる IP アドレスを入力します。

```
ＩＰ　アト゛レス
    192. 168.    0>254
```

引き続きサブネットマスクを入力します。

8 [∧] キーを 1 回押し、[<]、[>] キーで「サブネット　マスク」を選択して [V] キーを押します。

```
ＩＰ　セッテイ
　　サブ゛ネット　マスク　▼
```

9 **使用しているネットワークのサブネットマスクの数値を［<］、［>］キーで選択して、［確定］キーで決定します。**

［＞］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
［＜］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
サブ゛ネット　マスク
＞　 ０．　 ０．　 ０．　 ０
```

10 **手順 9 を繰り返して、使用しているネットワークのサブネットマスクを入力します。**

```
サブ゛ネット　マスク
　２５５．２５５．２５５．　＞０
```

引き続きデフォルトゲートウェイを入力します。

11 **［∧］キーを 1 回押し、［<］、［>］キーで「デフォルト　G/W」を選択して［∨］キーを押します。**

```
ＩＰ　セッテイ
　　　デ゛フォルト　Ｇ／Ｗ　　▼
```

12 **デフォルトゲートウェイの IP アドレスを［<］、［>］キーで選択して、［確定］キーで決定します。**

［＞］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
［＜］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
デ゛フォルト　Ｇ／Ｗ
＞　 ０．　 ０．　 ０．　 ０
```

13 手順 12 を繰り返して、ルータの IP アドレスを入力します。

```
デ゛フォルト G/W
 192.168.  0. >1
```

最後に IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値を登録します。

14 ［∧］キーを２回または［オンライン］キーを押し、「セッテイ　トウロク」が表示されたら［<］、［>］キーで「スル」を選択して、［確定］キーを押します。

設定を中止したい場合は、「シナイ」を選択してください。

```
セッテイ　トウロク
        スル
```

ディスプレイに「ソフト　リセット...」「シバラク　オマチクダサイ」が表示され、プリンタが再起動されます。完了すると、オンラインランプが点灯して印刷できる状態になります。
エラーが表示された場合は、各設定値を見直して、設定し直してください。

お願い

- IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのいずれかを変更した場合は、必ず手順 14 の設定登録操作を行ってください。設定登録を行わないと、入力値は有効になりません。

Windows の TCP/IP 印刷機能を準備する

プリンタドライバをインストールする前に、OS に必要な機能がインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、OS の CD-ROM から必要な機能をインストールしてください。

Windows Sever 2003/Windows XP/Windows 2000 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、あらかじめインストール済みです。早速プリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.2-18）

Windows NT 4.0 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、標準ではインストールされていません。［スタート］メニューの［コントロールパネル］で［ネットワーク］を開き、［サービス］シートでリストに［Microsoft TCP/IP 印刷］がインストールされているか確認してから、プリンタドライバのインストールを行ってください。
（→ P.2-18）



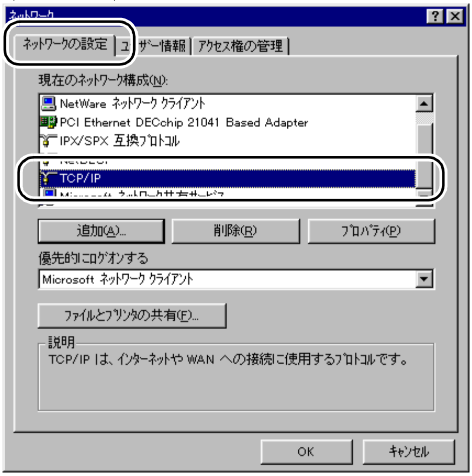
［Microsoft TCP/IP 印刷］がない場合は、［追加］ボタンを押し、［ネットワークサービス］の［Microsoft TCP/IP 印刷］を選択して、OS の CD-ROM からインストールしてください。

Windows Me/Windows 98 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要なソフトウェアは、プリンタドライバと一緒にインストールされます。早速プリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.2-18）

Windows 95 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、標準ではインストールされていない場合があります。［スタート］メニューの［コントロールパネル］で［ネットワーク］を開き、［ネットワークの設定］シートでリストに［TCP/IP］がリストにあることを確認してから、プリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.2-18）



［TCP/IP］がない場合は、［追加］ボタンを押して、［プロトコル］から［Microsoft ］の［TCP/IP ］を選択して、OS の CD-ROM からインストールしてください。

プリンタドライバをインストールする

印刷するためには本プリンタ用のプリンタドライバをインストールする必要があります。本プリンタで印刷を行う各 Windows コンピュータにプリンタドライバをインストールしてください。

お願い

- Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROM ドライブにセットします。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 「Setup Menu」画面で［GARO プリンタドライバ インストール］を押します。



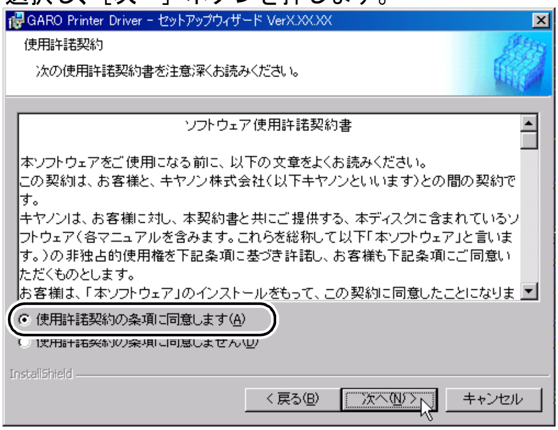
3 「GARO Printer Driver セットアップウィザードへようこそ」の内容を読んで、［次へ］ボタンを押します。



メモ

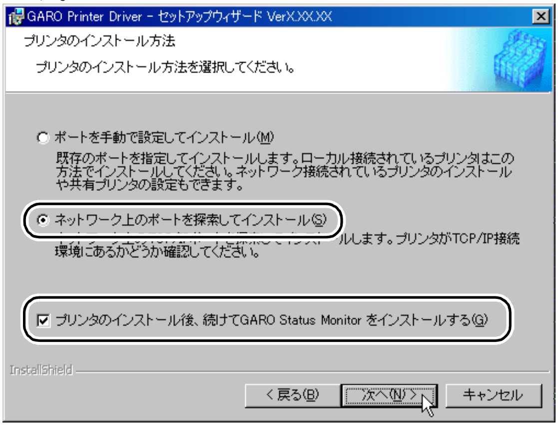
- 古いバージョンの USB/IEEE1394 クラスドライバがインストールされている場合は、「古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバが入っています。～」のメッセージが表示されます。その場合は、［OK］ボタンを押した後、Setup Menu に戻って、「旧 USB/IEEE1394 ドライバ アンインストール」を押してアンインストールを行ってください。（→ユーザーズガイド）コンピュータが再起動したら、再度、手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.2-18）

4 「使用許諾契約書」の内容を読んで、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］ボタンを押します。



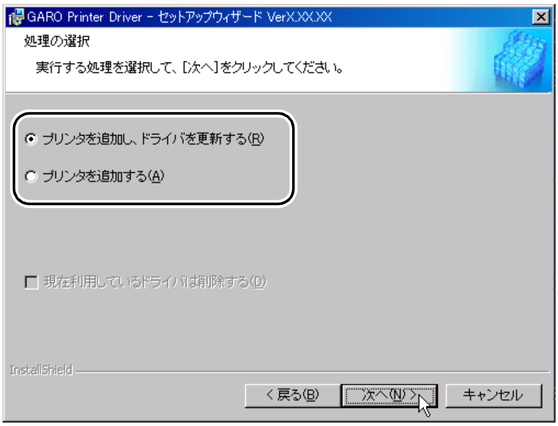
5 ［ネットワーク上のポートを探索してインストール］を選択して、［次へ］ボタンを押します。

［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークをつけると、続けて GARO Status Monitor をインストールできます。インストールすることをお勧めします。



メモ

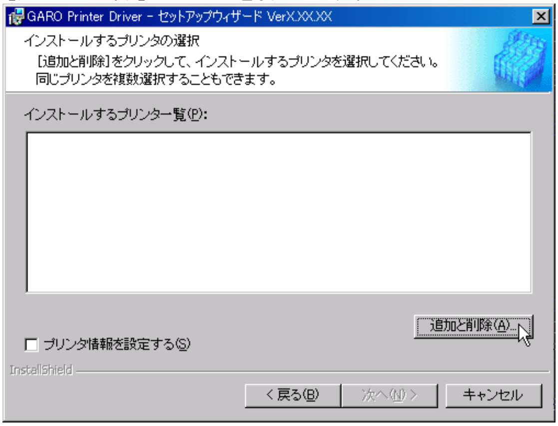
● お使いのコンピュータが Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 で、すでに GARO 用プリンタドライバがインストールされている場合は、次の画面が表示されます。



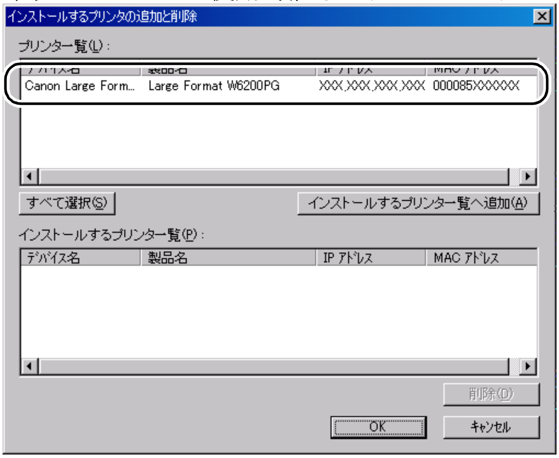
- 新しいプリンタを追加し、すでにインストールされているプリンタも新しいバージョンのプリンタドライバに更新する場合は、［プリンタを追加し、ドライバを更新する］を選択し、［次へ］ボタンを押してください。

- 新しいプリンタを追加し、すでにインストールされているプリンタは従来のバージョンのプリンタドライバで使う場合は、［プリンタを追加する］を選択し、［次へ］ボタンを押してください。

6 ［追加と削除］ボタンを押します。



ネットワーク上で使用可能なプリンタがプリンタ一覧に表示されます。



お願い

- インストールするプリンタが表示されない場合は、いったん［キャンセル］ボタンを押し、プリンタの電源や LAN ケーブルの接続状態を確認してから［追加と削除］ボタンを押し直してください。
- 上記の確認をしてもプリンタが表示されないときは、次の手順で操作し、ポートを手動で追加してインストールしてください。

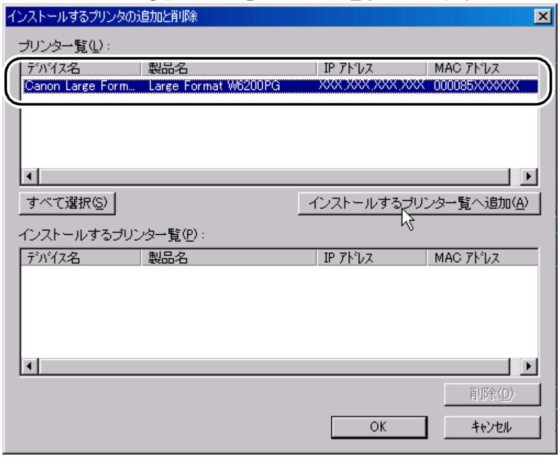
1.「インストールするプリンタの追加と削除」画面を［キャンセル］ボタンを押して閉じ、［戻る］ボタンを押して「プリンタのインストール方法」画面へ戻ります。
2.［ポートを手動で設定してインストール］を選択して、［次へ］ボタンを押します。
3.「接続方法の選択」画面で［その他の接続方法］を選択して［次へ］ボタンを押します。
すでに古いバージョンのプリンタドライバがインストールされている場合は、「処理の選択」画面が表示されますのでインストール方法を選択して、［次へ］ボタンを押します。

インストール方法の種類

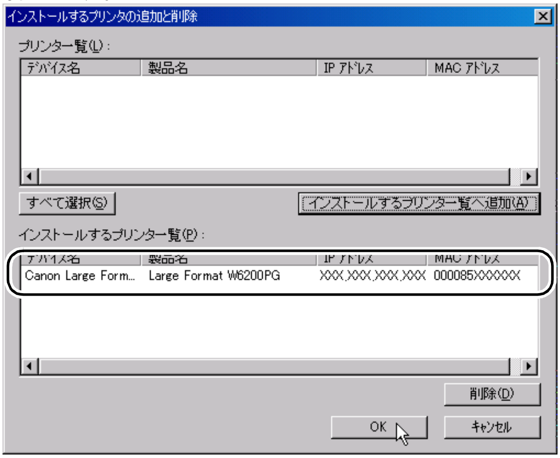
- 同じプリンタに新しいプリンタドライバをインストールするときは、［ドライバを更新する］を選択して［次へ］ボタンを押し、手順 10 へ進んでください。（→ P.2-24）
- 新しいプリンタを追加するときは、［プリンタを追加する］を選択して［次へ］ボタンを押してください。
- 新しいプリンタを追加し、従来のプリンタも新しいバージョンのプリンタドライバに更新するときは、［プリンタを追加し、ドライバを更新する］を選択して［次へ］ボタンを押してください。

4.「プリンタ情報の設定」画面で［ポートの設定］の［ポートの追加］を選択して［設定］ボタンを押します。
5.［追加するポート］で「Standard TCP/IP Port」（Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 の場合）を選択して［OK］ボタンを押し、画面の指示に従って操作します。（Windows Me/Windows 98/Winodws 95 の場合は「Canon LPR Port」、Windows NT 4.0 の場合は「LPR Port」を選択してください。）
6.［プリンタ名または IP アドレス］（Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 の場合）にプリンタへ割り当てる IP アドレスを入力し、画面の指示に従って操作します。（Windows Me/Windows 98/Winodws 95 の場合は「ホスト名または IP アドレス」に入力してください。
Windows NT 4.0 の場合は「lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス」に IP アドレスを入力し、［サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名］に「lp」と入力してください。）
7.「プリンタ情報の設定」画面へ戻ったら、［設定されたポート］に「IP_XXX.XXX.XXX.XXX（入力した IP アドレス）」（Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 の場合）と表示されていることを確認し、［次へ］ボタンを押します。（Windows Me/Windows 98/Windows 95 の場合は「XXX.XXX.XXX.XXX@LP」、Windows NT 4.0 の場合は「XXX.XXX.XXX.XXX:LP」と表示されます。
8.［インストールするプリンタ一覧］の設定内容を確認し、手順 10 以降の操作でプリンタドライバをインストールします。（→ P.2-24）

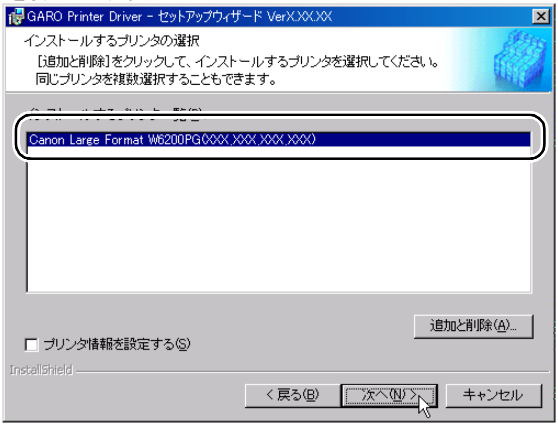
7 ［プリンター覧］からインストールするプリンタを選択し、［インストールするプリンター覧へ追加］ボタンを押します。



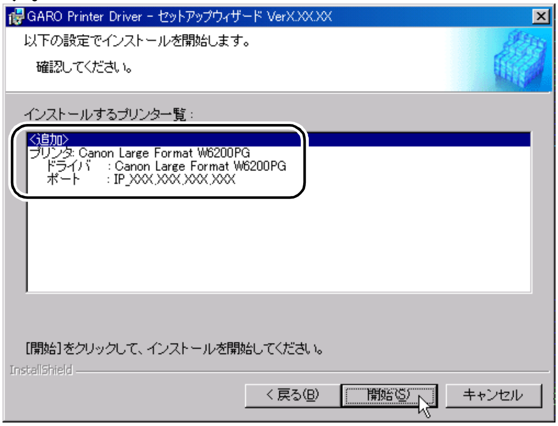
8 ［インストールするプリンター覧］のプリンタ名を確認し、［OK］ボタンを押します。



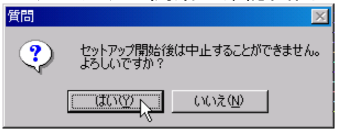
9 リストに表示されたプリンタ名及び IP アドレスを確認して、［次へ］ボタンを押します。



10 ［インストールするプリンター覧］の内容を確認し、［開始］ボタンを押します。



11 セットアップ開始の確認画面が表示されたら、［はい］ボタンを押します。

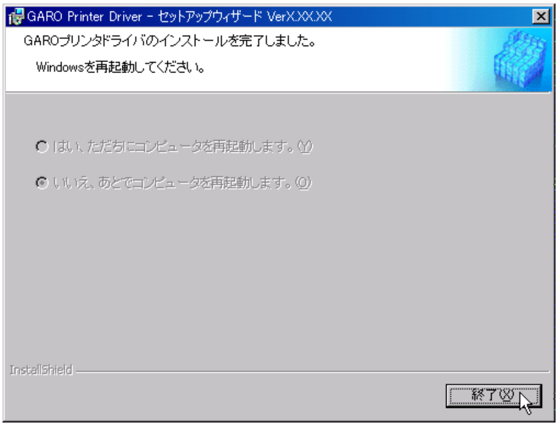


12 README 表示の確認画面が表示されたら、［はい］または［いいえ］ボタンを押します。



［はい］ボタンを押すと、README ファイルが表示されます。

13 手順 5 で［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークを付けた場合は、［終了］ボタンを押すと、引き続き GARO Status Monitor をインストールが始まるので、画面の指示に従ってインストールを行います。



手順 5 で［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークを付けなかった場合は、ドライブから CD-ROM を取り出し、［はい、ただちにコンピュータを再起動します。］を選択して［終了］ボタンを押してください。

コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストールは完了です。

プリンタ共有を設定する

以下の手順で、ネットワーク上の Windows Server 2003/ Windows XP/ Windows 2000/Windows NT 4.0 をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。プリントサーバを設定すると、プリントジョブはプリントサーバによって管理されます。また、あらかじめプリントサーバに代替ドライバをインストールしておくと、各コンピュータはプリンタドライバをネットワーク経由でインストールできるようになります。

1 プリンタドライバのプロパティダイアログボックスの［共有］シートを表示します。

▼［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択します。

▼ 印刷に使用するプリンタのアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［共有 ...］を選択します。

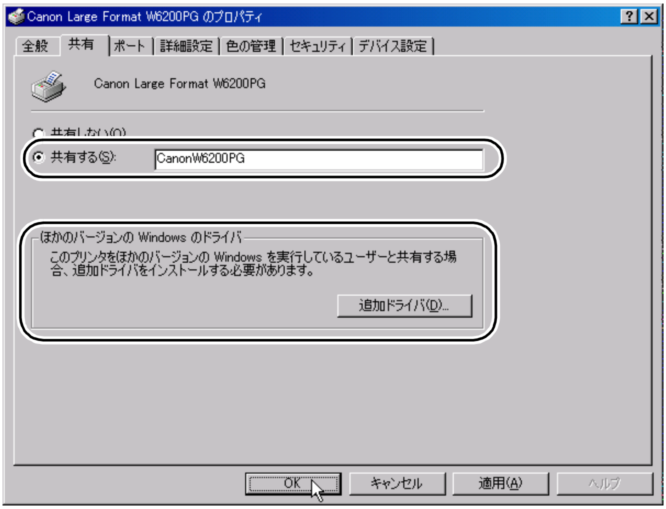


2 共有設定を行います。

▼［共有する］を選択して任意の共有名を入力します。

▼［代替ドライバ］（Windows Server 2003/Windows XP/ Windows 2000 をお使いのときは［追加インストール ...］ボタン）からインストールするプリンタドライバを選択します。

▼［OK］を押します。代替ドライバをインストールするときは、プリンタドライバのファイルの場所を入力する画面が表示されますので、プリンタに付属の User Software CD-ROM をドライブにセットしてプリンタドライバの入っているフォルダを指定してください。



お願い

● Windows NT 4.0 をお使いの場合、代替ドライバの機能を利用するためには、Windows NT に Service Pack 6 以降をインストールする必要があります。

これで共有プリンタの設定が完了しました。

他のコンピュータにプリンタドライバをインストールするときは、プリンタウィザードのプリンタの接続先を選択する画面で［ネットワークプリンタ］を選択してプリントサーバに設定したコンピュータの共有プリンタを選択してください。

メモ

● IIS がインストールされている Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 でプリンタ共有を行う場合、付属の User Software CD-ROM に収録されている「DSE（Device Status Extension）」をインストールすると、クライアントコンピュータから Web ブラウザでプリンタの情報表示や印刷ジョブ管理が行えるようになります。「DSE」のインストール方法については、User Software CD-ROM の［DSE］フォルダ内の Readme ファイルを参照してください。

コンピュータからプリンタを管理する

本ネットワークインタフェースに内蔵されている「リモート UI」というソフトウェアでは、お使いのコンピュータ上から Web ブラウザでプリンタの状態を表示したり、ネットワーク情報を設定することができます。

Web ブラウザ（リモート UI）による設定

リモート UI でプリンタのネットワーク情報を設定する場合は、次の手順で操作します。

お願い

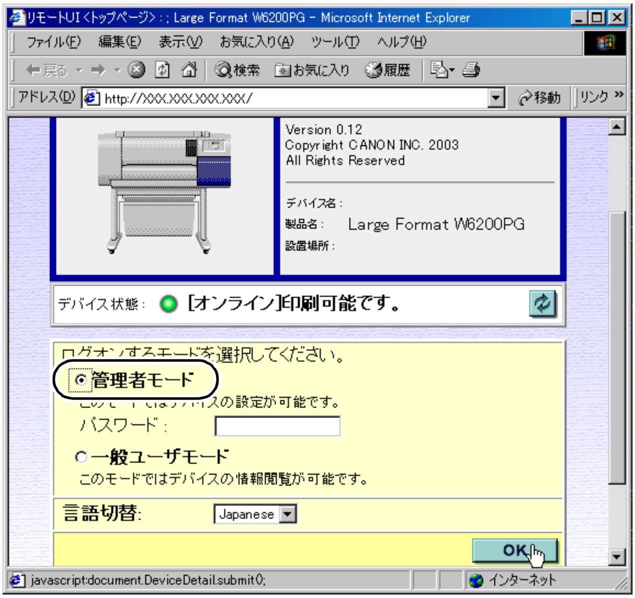
- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.04 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、[例外]（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

1 **Web ブラウザを起動し、[場所] または [アドレス] に以下の URL を入力して [Enter] キーを押します。**

`http://` ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：`http://XXX.XXX.XXX.XXX/`

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。

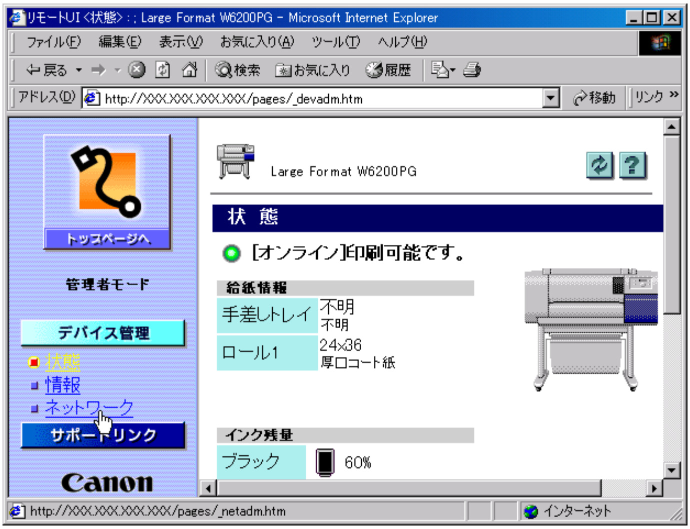


リモート UI が起動します。

メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



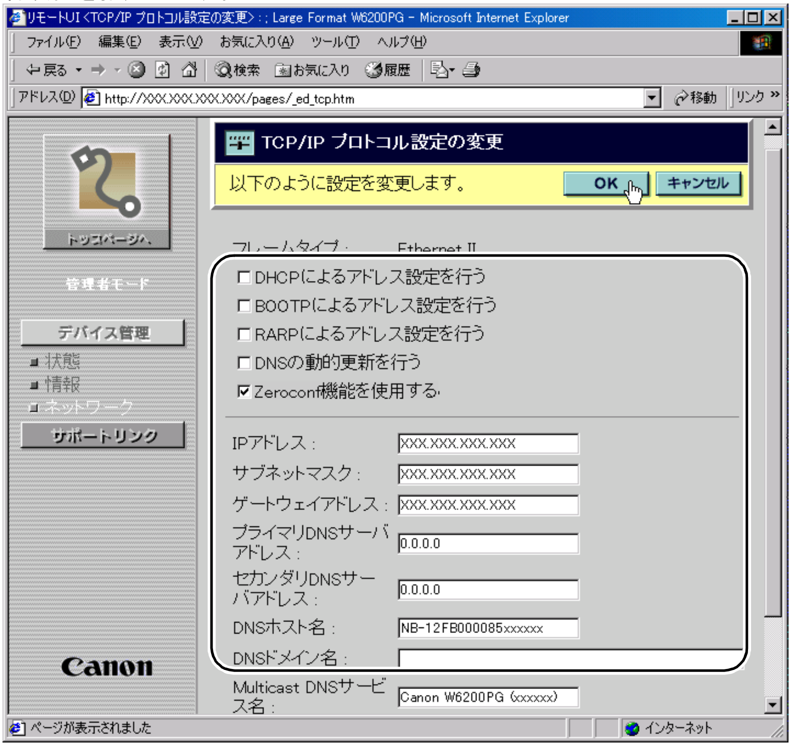
［ネットワーク］ページが表示されます。

4 設定するプロトコル名の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［TCP/IP プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 各項目を指定します。



IP アドレスを指定する場合は、すべてのチェックマークを外してください。自動取得する場合は、[DHCP によるアドレス設定を行う]、[BOOTP によるアドレス設定を行う]、[RARP によるアドレス設定を行う]のうち、IP アドレスの設定に使用する項目にチェックマークを付けてください。

メモ

- プリンタの IP アドレスを DHCP 、BOOTP 、RARP のいずれかを使用して設定する場合は、プリンタの起動時またはリセット時に DHCP 、BOOTP 、RARP が使用可能かどうかを調べ、最初に使用可能とわかった設定方法で IP アドレスを割り当てます。[DHCP によるアドレス設定を行う]、[BOOTP によるアドレス設定を行う]、[RARP によるアドレス設定を行う]のチェックマークを外したときは、その項目のチェックは行われません。
  これらがいずれも使用できないときは、[IP アドレス]に設定されている IP アドレスを割り当てます。
- DHCP 、BOOTP 、RARP が使用可能かどうかのチェックは、1 ～ 2 分程度かかりますので、使用しない項目のチェックマークを外しておくことをおすすめします。

● DHCP 、BOOTP 、RARP を使って IP アドレスを割り当てるには、ネットワーク内にそのプロトコルのサーバが起動されている必要があります。
● DHCP 、BOOTP 、RARP を使用している場合は、これらのいくつかの項目は使用されません。DHCP 、BOOTP 、RARP サーバから取得した値を使用します。
● DNS サーバを使用する場合は、［DNS の動的更新を行う］にチェックマークを付け、［プライマリ DNS サーバアドレス］、［セカンダリ DNS サーバアドレス］、［DNS ホスト名］、［DNS ドメイン名］を入力してください。
●［DNS ホスト名］は、半角英数字及び“-”（ハイフン）を 63 文字以下で入力してください。ただし、先頭に数字や“-”、最後に“-”は使用できません。
●［DNS ドメイン名］は、半角英数字、“-”（ハイフン）、“.”（ピリオド）を 64 文字以下で入力してください。ただし、先頭に数字や“-”、“.”、最後に“-”や“.”は使用できません。

6 ［OK］ボタンを押します。

7 ［デバイス管理］の［ネットワーク］に戻ったら、［リセット］ボタンを押します。



本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

3 Macintosh ネットワークの設定

AppleTalk ネットワークや Zeroconf（設定なし）機能を使用してネットワークに接続し、プリンタを使用するための設定方法や手順について記載しています。

Macintosh ネットワークで必要な作業について

Macintosh ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

1	LAN ケーブルを接続する	→ P.2-3

初めにネットワークケーブルの接続を行ってください。

2	Macintosh を設定する	→ P.3-3

・Macintosh のネットワークの設定を確認します。

3	プリンタのプロトコルを設定する	→ P.3-6

通常は、そのまま AppleTalk プロトコルまたは Zeroconf 機能を使用して本プリンタに接続できます。プリンタ名やゾーンを設定する場合は、操作パネルでプリンタの IP アドレスの設定を行ってから、Web ブラウザでプロトコルの設定を行います。

4	プリンタドライバをインストールする	→ P.3-14

Macintosh にプリンタドライバをインストールします。

お願い

- 上記 1、3 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

メモ

- ここでは、Macintosh コンピュータに標準装備の Ether ポート（[内蔵 Ethernet]）にプリンタを接続した場合を例に説明しています。増設したネットワークインタフェースボードにプリンタを接続している場合は、そのポート名を選択してください。
- Mac OS X v10.2.5 以降をお使いの場合は、Zeroconf 機能を使用することができます。Zeroconf 機能は、TCP/IP プロトコルを使用しています。Macintosh コンピュータの TCP/IP 設定が有効になっていれば、プリンタを LAN に接続するだけで、簡単に使用できます。
- 「Zeroconf」は「Zero Configuration」の略語で、IP アドレスや DNS サービス名などの設定が不要なネットワーク技術です。

Macintosh を設定する

AppleTalk ネットワーク機能の設定

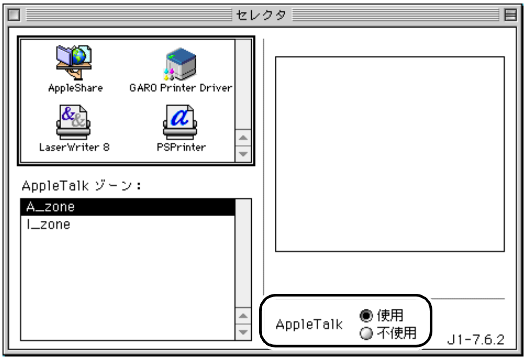
■Mac OS 8.6/9.x の場合

［セレクタ］と、［コントロールパネル］の［AppleTalk］を使って、Macintosh のネットワークの設定を確認します。

1 AppleTalk が使用可能になっていることを確認します。

▼ Apple メニューから［セレクタ］を選択します。

▼［AppleTalk］が［使用］になっていることを確認します。［不使用］になっているときは［使用］を選択してください。



2 AppleTalk 接続方法が Ethernet になっていることを確認します。

▼［コントロールパネル］の［AppleTalk］を起動します。

▼［内蔵 Ethernet］に設定します。



▼［AppleTalk］を閉じて設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

お願い

● Local Talk を経由して Ethernet に接続している環境では、［プリンタポート］を選択してください。

■Mac OS X の場合

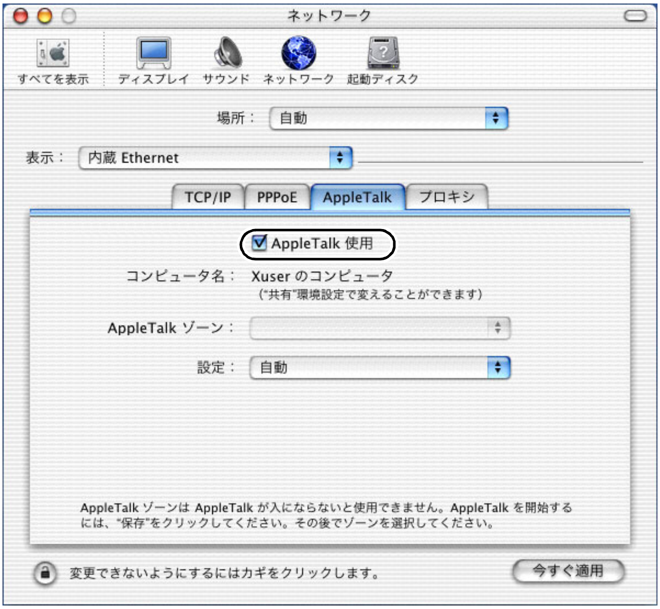
［システム環境設定］の［ネットワーク］で AppleTalk の設定を確認します。

1 ［システム環境設定］の［ネットワーク］を開きます。

2 ［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択します。

3 ［AppleTalk］パネルを選択し、［AppleTalk 使用］がチェックされていることを確認します。

チェックマークが外れているときは、チェックマークを付けてください。



4 ［ネットワーク］を閉じて設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

Zeroconf 機能の設定

Mac OS X v10.2.5 以降で Zeroconf 機能を使用する場合は、[システム環境設定] の [ネットワーク] で TCP/IP の設定を確認します。

1 [システム環境設定] の [ネットワーク] を開きます。

2 [表示] で [内蔵 Ethernet] を選択します。

3 [TCP/IP] パネルを選択し、有効な IP アドレスやサブネットマスク、ルータが設定されていることを確認します。



4 [ネットワーク] を閉じて設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

プリンタのプロトコルを設定する

プリンタのプロトコル設定は、Web ブラウザ（リモート UI）を使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。設定を行う場合は、操作パネルで本プリンタの IP アドレスを設定してから、Web ブラウザでプロトコルの設定を行ってください。（→ P.2-12）

Web ブラウザ（リモート UI）による設定

お願い

- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.04 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは､最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

メモ

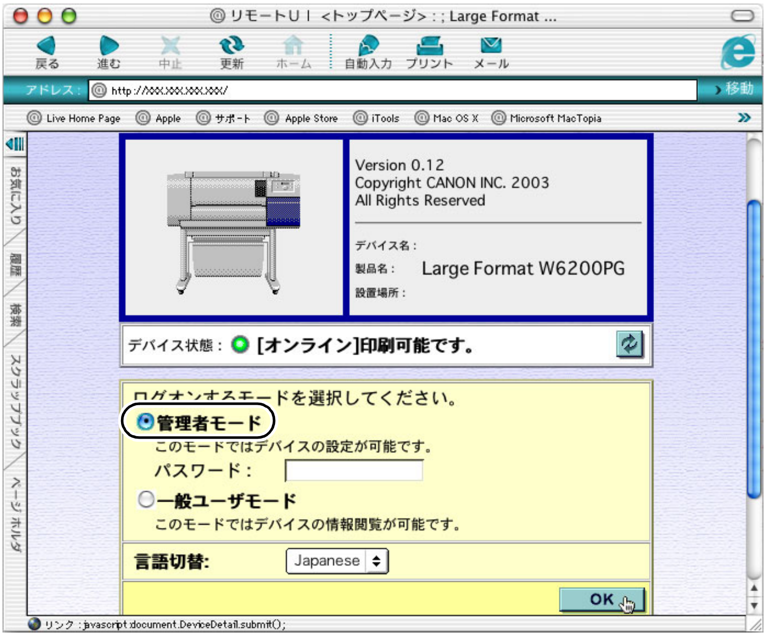
- Mac OS X v10.2.5 以降で Zeroconf（設定なし）機能を使用して本プリンタに接続している場合は、次の手順でリモート UI を起動することができます。
  1. ［プリントセンター］を開きます。
  2. プリンタリストから本プリンタを選択し、［設定］ボタンを押します。

1 **Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。**

`http://` ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：`http://XXX.XXX.XXX.XXX/`

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。



リモート UI が起動します。

メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



［ネットワーク］ページが表示されます。

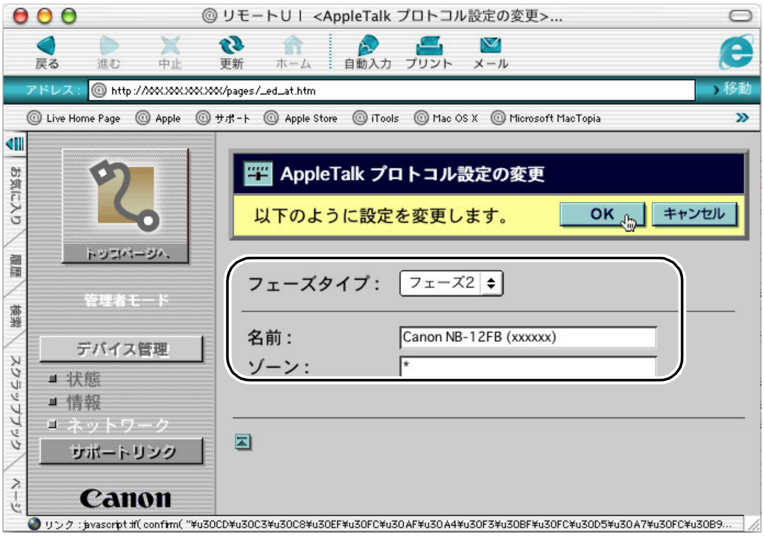
4 AppleTalk プロトコルの設定を行う場合は、［AppleTalk］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［AppleTalk プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

Zeroconf 機能を使用して接続する場合は、手順 9 へ進んでください。

5 ［フェーズタイプ］で［フェーズ2］を選択します。



メモ

- ［無効］を選択すると、AppleTalk ネットワーク上で本プリンタが認識されなくなります。

6 ［名前］にネットワーク上のプリンタ名を入力します。

ここで入力した名称が、Mac OS 8.6/9.x のセレクタ（Mac OS X の場合はプリントセンター）に表示されます。

お願い

- プリンタが同じゾーン内に複数あるときは、それぞれ固有の名前を付けてください。

メモ

- ［名前］の初期値は、ネットワークインタフェース名「Canon NB-12FB（XXXXXX）」になっています（XXXXXX は、本プリンタの MAC アドレスの下 6 桁）。
- ［名前］を変更するときは、半角 31 文字（全角 15 文字）以下にしてください。ただし、半角の @, *, :, =, ~ は使用できません。

7 ネットワーク上にゾーンが設定されている場合は、プリンタが属するゾーン名を入力します。

ゾーンが設定されていない場合は、「＊」（デフォルトゾーン）のままでお使いください。

お願い

- ゾーン名は、必ず設定されたゾーン名を半角文字で入力してください。設定されていないゾーン名を入力すると、Macintosh コンピュータから認識されなくなります。ゾーン名については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

8 ［OK］ボタンを押します。

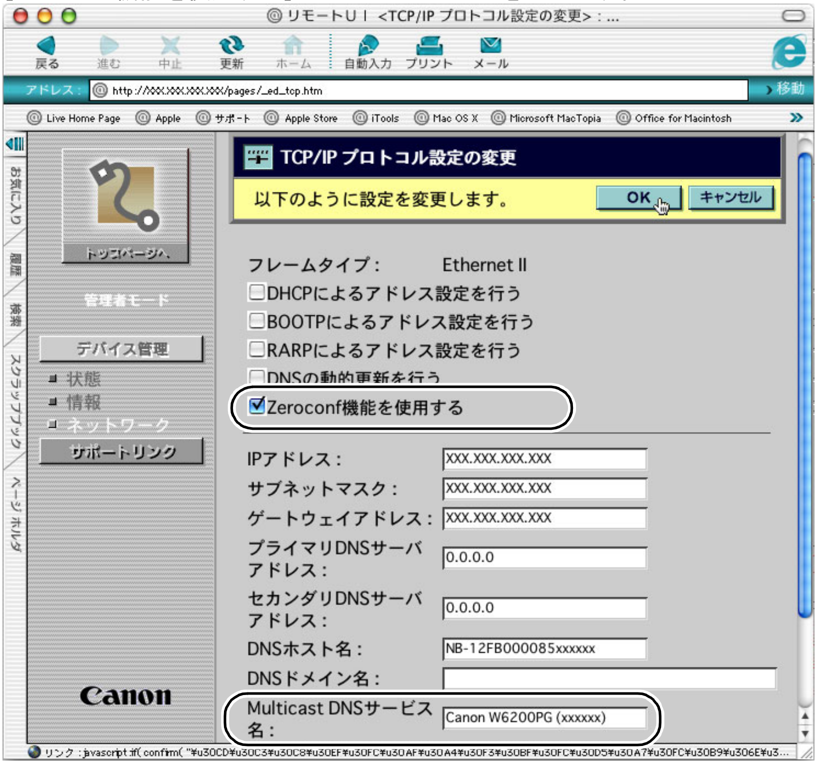
9 Zeroconf 機能を使用して接続する場合は、設定するプロトコル名の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［TCP/IP プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

AppleTalk のみ使用する場合は、手順 13 へ進んでください。

10 ［Zeroconf 機能を使用する］にチェックマークを付けます。



11 ［Multicast DNS サービス名］にネットワーク上のプリンタ名を入力します。

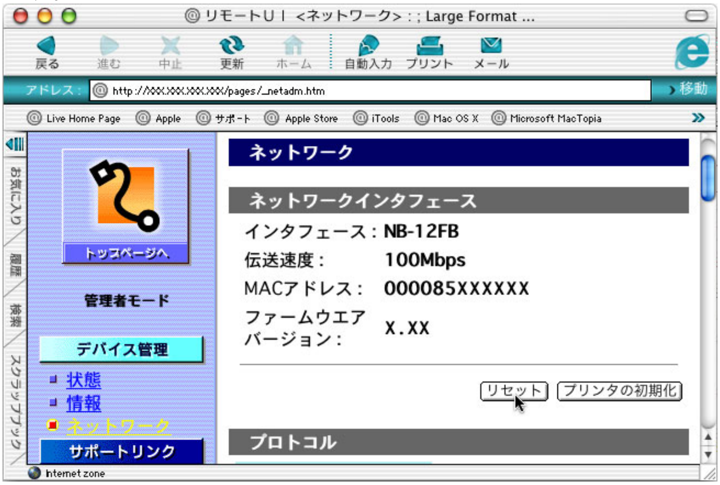
ここで入力した名称が、Mac OS X のプリントセンターに表示されます。

メモ

- Multicast DNS サービス名を変更するときは、半角英数およびハイフン、スペースで 63 文字以下にしてください。

12 ［OK］ボタンを押します。

13 ［デバイス管理］の［ネットワーク］画面に戻り、［リセット］ボタンを押します。



本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

プリンタドライバをインストールする

プリンタのプロトコル設定が完了したら、印刷を行う各 Macintosh にプリンタドライバをインストールして、印刷先の設定を行います。

プリンタドライバのインストール

印刷には、プリンタに対応したプリンタドライバが必要になります。プリンタドライバをインストールしてください。（→セットアップペーパー）

プリンタの選択

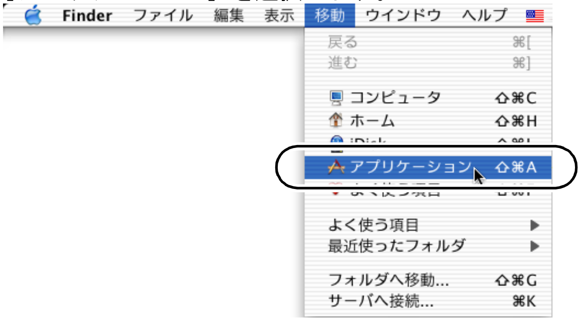
■AppleTalk プロトコルの場合

Mac OS 8.6/9.x の場合セレクタでプリンタを選択したら設定は完了です。Mac OS X の場合はプリントセンターを開き、［プリンタの追加］で本プリンタを追加すると設定は完了です。（→セットアップペーパー）

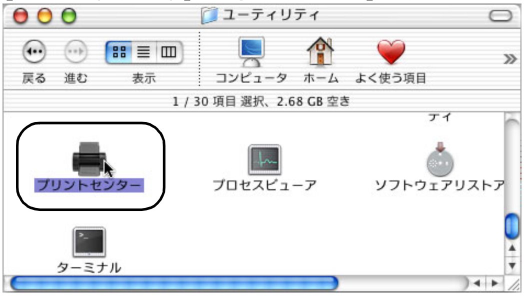
■Zeroconf 機能を使用する場合

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2 Macintosh の再起動が終わったら、Finder を選択して［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。



3 ［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］を開きます。



4 ［プリンタリスト］に本プリンタ名がない場合は、［追加］アイコンを押します。



5 接続先のメニューから［AppleTalk］以外のネットワーク接続を選択し、リストに表示された本プリンタ名を選択して［追加］ボタンを押します。

これで、プリンタの選択は完了です。

4 NetWare ネットワークの設定（Windows）

NetWare ネットワークに接続してプリンタを使用するための設定方法や手順について記載しています。

NetWare ネットワークで必要な作業について

NetWare ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

1	LAN ケーブルを接続する	→ P.2-3

初めにネットワークケーブルの接続を行ってください。

2	プリンタのフレームタイプを設定する	→ P.4-3

プリンタのフレームタイプの設定を行います。以下のソフトウェアを使用してプリンタとお使いのコンピュータが通信できるように設定を行います。

・GARO Device Setup Utility（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）

3	NetWare プリントサービスを設定する	→ P.4-6

NetWare プリントサービスの設定を行います。以下のいずれかのソフトウェアを使用してコンピュータ上から設定できます。

・NWADMIN または PCONSOLE（NetWare に付属の Novell 社製ソフトウェア）

4	プリンタの NetWare プロトコルを設定する	→ P.4-11

プリンタのプロトコル設定を行います。ネットワーク上のコンピュータから Web ブラウザを使って、プリンタのプロトコル設定を行います。

・Web ブラウザ（リモート UI）

5	コンピュータを設定する	→ P.4-18

印刷を行う各コンピュータの設定を行います。

お願い

- 手順 1、2、3、4 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

プリンタのフレームタイプを設定する

プリンタのプロトコル設定をする前に、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタのフレームタイプを設定する必要があります。この作業は、以下のソフトウェアを使用して行います。

- GARO Device Setup Utility（→ P.4-3）

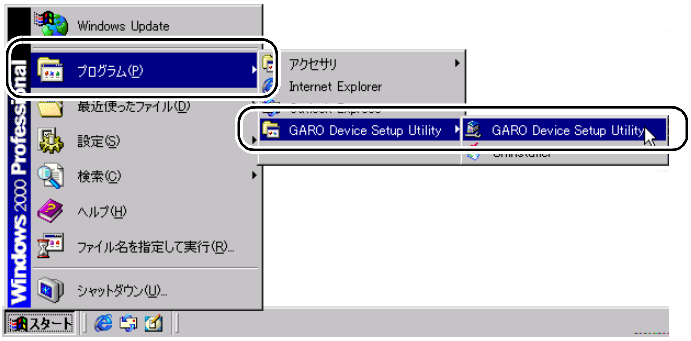
お願い

- GARO Device Setup Utility を使用する場合は、お使いのコンピュータに GARO Device Setup Utility がインストールされている必要があります。お使いのコンピュータに管理者用の GARO Device Setup Utility をインストールしてください。（→ P.2-5）
- プリンタのフレームタイプの設定を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。

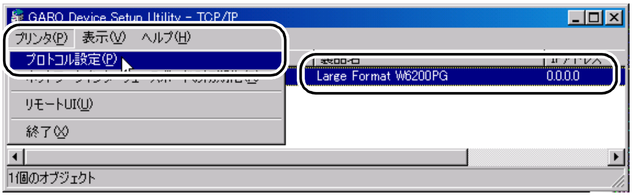
GARO Device Setup Utility による設定

Windows コンピュータをお使いの場合は、付属のユーティリティソフト「GARO Device Setup Utility」で本プリンタのネットワーク設定を行います。

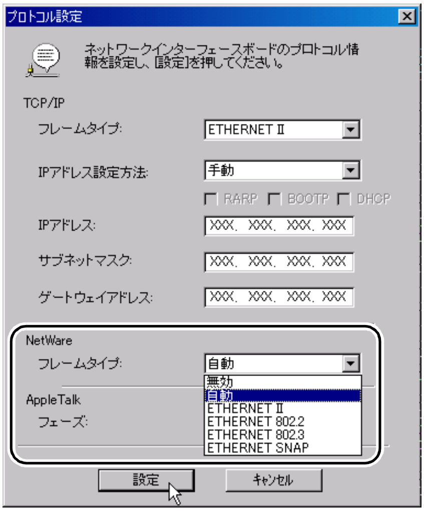
1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］－［GARO Device Setup Utility］を選択します。



2 一覧から設定するプリンタ名を選択し、［プリンタ］メニューの［プロトコル設定］を選択します。



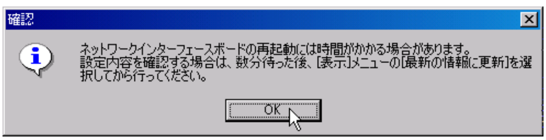
3 ［NetWare フレームタイプ］でご使用のフレームタイプを選択して、さらに［TCP/IP フレームタイプ］で［ETHERNET II］を選択して［IP アドレス］に本プリンタに割り当てる IP アドレスとサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを入力し、［設定］ボタンを押します。



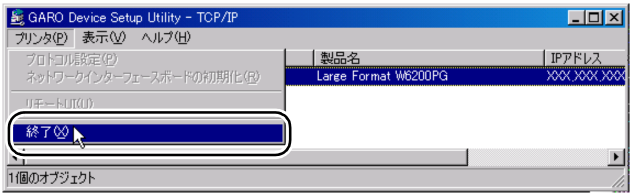
メモ

- プリンタのプロトコル設定を Web ブラウザ（リモート UI）で行えるようにするために、ここで IP アドレスを設定する必要があります。

4 確認画面が表示されたら、［OK］ボタンを押します。



5 設定が終わったら、［プリンタ］メニューの［終了］を選択して閉じます。



NetWare プリントサービスを設定する

NetWare ネットワークを使用して印刷するためには、プリントサーバやキューなどのプリントサービスの設定をする必要があります。プリントサービスの設定は、以下のソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。使いやすい方法で設定してください。

- NWADMIN または PCONSOLE（NetWare に付属の Novell 社製ソフトウェア）

お願い

- NWADMIN からプリントサービスの設定を行うときは、クライアントソフトとして Novell Client（Novell 社製の NetWare クライアント）がインストールされている必要があります。
- ここで説明する操作の手順は、NetWare プリントサービスの設定手順例です。お使いの環境によっては、設定手順が異なることがあります。

プリントサービスの種類

プリントサービスの設定をする前に、以下の説明を参考にして使用するプリントサービスの種類を選択してください。

メモ

- NetWare 5.xJ では､プリントサービスとして NDPS を使用することもできます。NDPS を使用するときは、ゲートウェイとして NetWare に付属の Novell プリンタゲートウェイを使用してください。本書では NDPS の設定方法は説明していませんので、NetWare の説明書を参照してください。

- NDS（ノベルディレクトリサービス）とバインダリ

  NDS とバインダリのどちらにも対応しています。お使いのネットワーク環境に応じてどちらのモードを使用するか選択してください。

- キューサーバモードとリモートプリンタモード

  キューサーバモードとリモートプリンタモードのどちらにも対応しています。

- キューサーバモード

  キューサーバモードで使用する場合、プリントサーバの機能をすべて備えているため、他にプリントサーバ用のハードウェアやソフトウェアを必要としません。NDS のキューサーバモード

（NDS PServer）では、NDS のプリントサーバを使用して印刷します。バインダリのキューサーバモード（Bindery PServer）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。
また、キューサーバモードでは、使用するネットワークインタフェース 1 つにつき 1 つの NetWare ユーザライセンスが必要です。

- リモートプリンタモード

  リモートプリンタモードで使用する場合、NetWare プリントサーバによって制御されます。そのため、NetWare プリントサーバが必要になります。NDS のリモートプリンタモード（NPrinter）では NDS のプリントサーバを使用して、バインダリのリモートプリンタモード（RPrinter）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。

NWADMIN、PCONSOLE によるプリントサーバの設定

■NDS のキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare に Admin または同等の権利を持つユーザとしてログインし、NWADMIN を起動します。

2 クイックセットアップを実行します。

▼［ツール］メニューの［プリントサービスクイックセットアップ］を選択します。

▼［プリントサーバ名］に任意の名前の入力します。既存のものを使用するときは右横のボタンを押して一覧から選択します。

▼ プリンタの［名前］に任意の名前を入力します。

▼ キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［タイプ］で［パラレル］を選択し、［通信 ...］ボタンを押して、［ポート］を［LPT1］に［接続タイプ］を［手動ロード］に設定します。

▼ プリントキューの［名前］に任意の名前を入力します。

▼［ボリューム］にキューを作成するボリュームオブジェクト（ネットワーク上の物理ボリュームをあらわすオブジェクト）を入力します。右横のボタンを押すと一覧から選択できます。

▼ 他の項目を設定し［OK］ボタンを押します。

メモ

- プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。
- クイックセットアップを行うと、プリンタ番号［0］にプリンタが割り当てられます。キューサーバモードで使用する場合は、プリンタ番号を［0］から変更しないでください。

3 パスワードを設定します。

▼ 手順 2 で作成したプリントサーバを選択し、右クリックして［詳細 ...］を開きます。

▼［パスワード変更 ...］ボタンを押してパスワード入力画面を開き、任意のパスワードを入力します。

▼［OK］ボタンを押して入力画面を閉じます。

▼［OK］または［キャンセル］ボタンを押して詳細画面を閉じます。

4 リモートプリンタモードで使用するときは、次の手順でプリントサーバを起動します。

▼ NetWare ファイルサーバをプリントサーバとして使用する場合は、ファイルサーバで「LOAD PSERVER.NLM」を入力し［Enter］キーを押します。

メモ

● キューサーバモードで使用する場合はこの作業は必要ありません。

これで NetWare プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→「プリンタの NetWare プロトコルを設定する」P.4-11）

■バインダリのキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare に Supervisor としてログインし、PCONSOLE を起動します。

2 プリントサーバを作成していないときは、次の手順でプリントサーバを作成します。

▼［利用可能な項目］から［クイックセットアップ］を選択して［Enter］キーを押します。

▼ 作成するプリントサーバの名前と新しいプリンタおよびキューの名前を入力します。

メモ

● プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。

3 プリンタのタイプを設定します。

▼ キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［プリンタタイプ］で［パラレル］を選択して、［位置］を［手動ロード］に設定します。

▼［ESC］キーを押します。

▼ 確認ボックスが表示されますので、［Yes］を選択して［Enter］キーを押します。

4 パスワードを設定します。

▼［利用可能な項目］から［プリントサーバ］を選択して［Enter］キーを押します。

▼ 手順 2 で作成したプリントサーバを選択して［Enter］キーを押します。

▼［パスワード］を選択して［Enter］キーを押してパスワード入力画面を開き、任意のパスワードを入力して［Enter］キーを押します。

5 ［ESC］を数回押すと PCONSOLE の終了確認が表示されますので、［Yes］を選択して PCONSOLE を終了します。

これで NetWare プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。(→「プリンタの NetWare プロトコルを設定する」P.4-11）

プリンタの NetWare プロトコルを設定する

プリンタのプロトコル設定は、Web ブラウザ（リモート UI）を使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。設定を行う場合は、先に本プリンタの IP アドレスを設定してください。（→ P.4-3）

Web ブラウザ（リモート UI）による設定

お願い

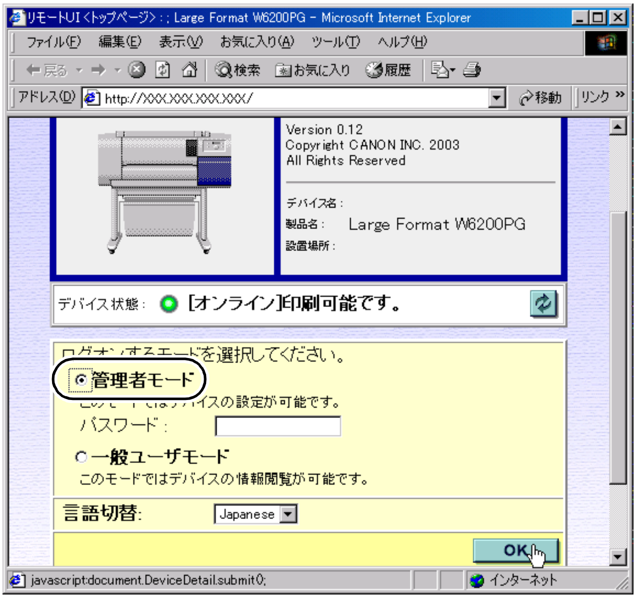
- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.04 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、[例外]（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは､最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

1 **Web ブラウザを起動し、[場所] または [アドレス] に以下の URL を入力して [Enter] キーを押します。**

http:// ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：http://XXX.XXX.XXX.XXX/

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。

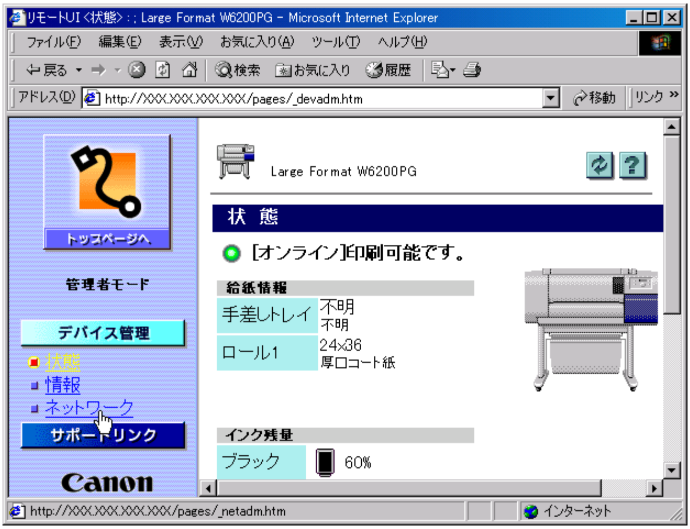


リモート UI が起動します。

メモ

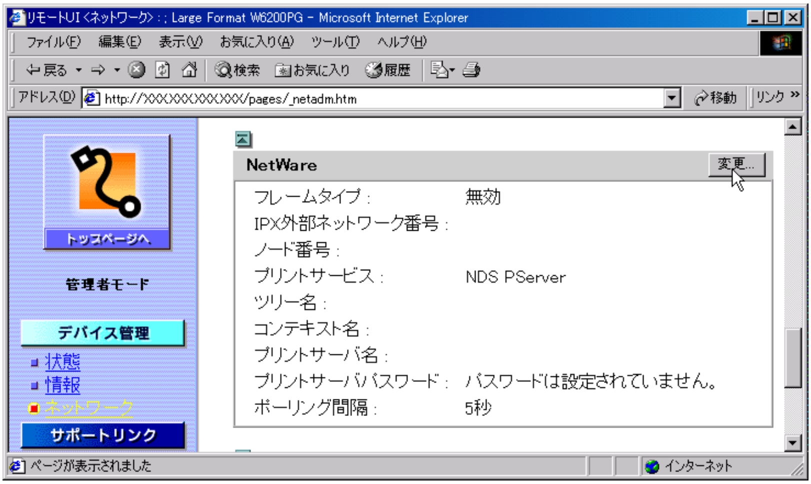
- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



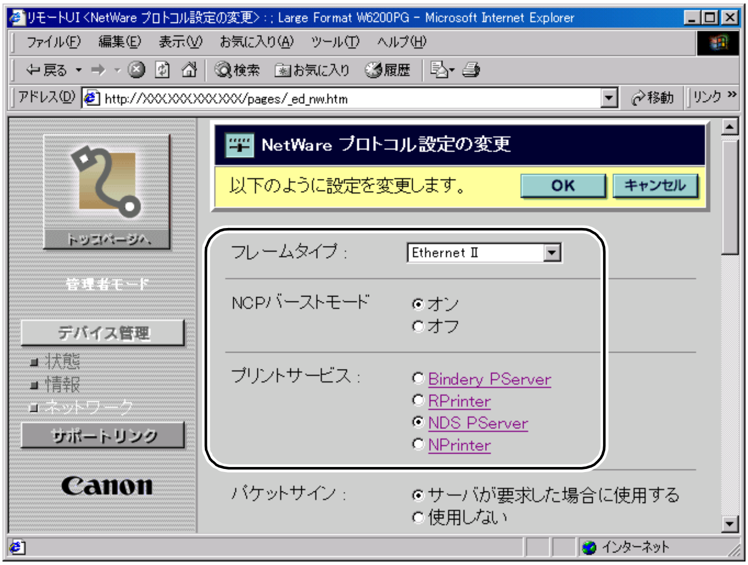
［ネットワーク］ページが表示されます。

4 ［NetWare］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［NetWare プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 ［フレームタイプ］が NetWare ネットワークでお使いのフレームタイプになっているか確認します。



6 バーストモードを使用する場合は、［NCP バーストモード］で［オン］を選択します。

メモ

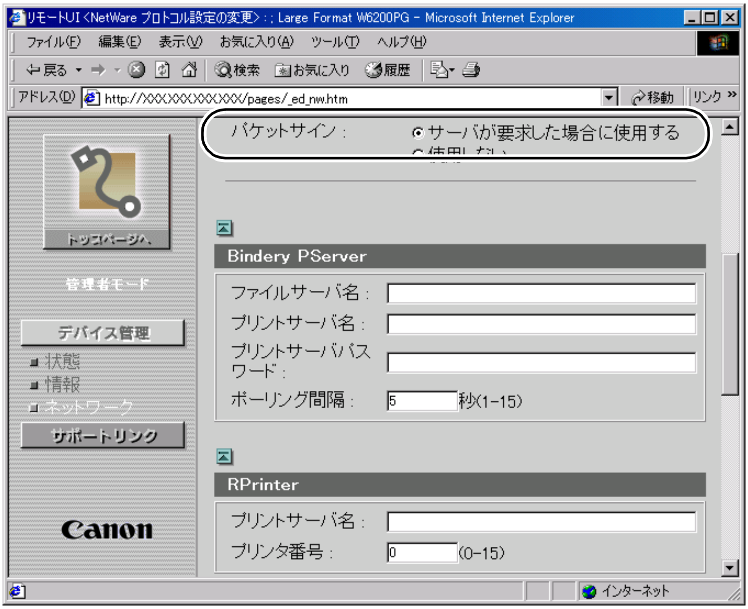
- バーストモードは、キューサーバモードで印刷する場合に高速にデータを転送するモードです。
- 通常は、オンのまま使用してください。

7 ［プリントサービス］で使用するサービスを選択します。

メモ

- ここで選択したひとつのサービスのみが有効になります。同時に複数のサービスを有効にすることはできません。

8 パケットサインを使用する場合は、［パケットサイン］で［サーバが要求した場合に使用する］を選択します。



9 選択したサービスに応じて、次の設定を行います。

- BINDERY PSERVER を選択した場合：キューサーバモード（バインダリのプリントサーバを使用）
  - ▼［ファイルサーバ名］にファイルサーバ名を入力します。
  - ▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバ名を入力します。
  - ▼［プリントサーバパスワード］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバパスワードを入力します。
  - ▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare プリントキューを確認する間隔を設定してください。

- RPRINTER：リモートプリンタモード（バインダリのプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバのアドバタイジング名を入力します。
  - ▼［プリンタ番号］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。
- NDS PSERVER：キューサーバモード（NDS のプリントサーバを使用）
  - ▼［ツリー名］、［コンテキスト名］にプリントサーバがあるツリー名、コンテキスト名を入力します。コンテキスト名は 255 文字以下にしてください。
  - ▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバ名を入力します。
  - ▼［プリントサーバパスワード］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバパスワードを入力します。
  - ▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare プリントキューを確認する間隔を設定してください。
- NPRINTER：リモートプリンタモード（NDS のプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で作成したプリントサーバのアドバタイジング名を入力します。アドバタイジング名は、通常プリントサーバ名と同じ名称に設定されています。
  - ▼［プリンタ番号］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.4-6）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。

10 ［OK］ボタンを押します。

11 ［デバイス管理］の［ネットワーク］に戻ったら、［リセット］ボタンを押します。



本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これで NetWare のプロトコル設定は完了しました。

コンピュータを設定する

NetWare プリントサービスとプリンタのプロトコル設定が完了したら、各コンピュータの設定を行います。

NetWare ネットワークの接続

印刷を行うすべてのコンピュータに NetWare クライアントソフトをインストールし、NetWare サーバまたはツリーにログインします。接続方法は、NetWare の説明書や OS の説明書を参照してください。

プリンタドライバのインストール

印刷を行うためにはプリンタドライバが必要になります。ネットワーク管理者の指示に従ってドライバをインストールしてください。

インストールのときは、プリンタの接続先として［ネットワークプリンタ］を選択して NetWare プリントサービスの設定で作成したプリントキューを選択してください。

プリンタのポート設定

［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択し、プリンタのアイコンを選択して［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。［詳細］シートまたは［ポート］シートを選択して印刷先のポートを NetWare プリントサービスの設定で作成したプリントキューに設定してください。（→ P.4-6）

メモ

- プリンタドライバのインストール中にプリンタの接続先を設定した場合は、この作業は必要ありません。

5 困ったときは

操作中に起きたトラブルの解決方法について記載しています。

GARO Device Setup Utility が使えないときは

GARO Device Setup Utility に関する原因とその対処方法について記載します。

GARO Device Setup Utility でプリンタを認識できない

原因 1:　プリンタの電源がオフになっている。

処置 :　プリンタの電源コードやコンセントを確認し、本プリンタの［電源］キーを押してください。

原因 2:　本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 :　プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。（→ P.2-3）

原因 3:　LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 :　お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。（→ P.2-4）

原因 4:　コンピュータとプリンタが同じサブネット内にない。

処置 :　プリンタと同じサブネット内にあるコンピュータに GARO Device Setup Utility をインストールし、設定を行ってください。コンピュータのネットワーク設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

印刷できないときは

印刷に関する原因とその対処方法について記載します。

TCP/IP ネットワークから印刷できない

原因 1: 本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 : プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。（→ P.2-3）

原因 2: LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 : お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。（→ P.2-4）

原因 3: TCP/IP ネットワークが正しく設定されていない。

処置 : IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。（→ P.2-5）

原因 4: 印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。

処置 : 次のことを確認してください。

- 正しいプリンタドライバがインストールされているか確認します。Windows から印刷を行うには、各コンピュータにプリンタドライバがインストールされている必要があります。
- 印刷を行うコンピュータの出力先が正しいポートに設定されているか確認します。出力先は、［コントロールパネル］の［プリンタ］で確認できます。

原因 5: 印刷するファイル名が長すぎる。

処置 : 通常、LPR（Windows NT の場合は「Microsoft TCP/IP 印刷」）は、印刷に使用するアプリケーションソフト名やファイル名を元にしたジョブ名を送信します。しかし、ジョブ名が 255 バイト以上になると正常に送信できなくなります。このときは、印刷するファイル名を短くしてください。

AppleTalk ネットワークから印刷できない

原因 1: 本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 : プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。（→ P.2-3）

原因 2: LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 : お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面の

ディップスイッチを設定してください。(→ P.2-4)

原因 3:　AppleTalk ネットワークが正しく設定されていない。

処置 :　リモート UI で［AppleTalk］の各項目が正しく設定されていることを確認します。特に、次の点を確認してください。(→ P.3-6)

- ［フェーズタイプ］で有効なフェーズタイプが設定されている。
- ［ゾーン］でプリンタの存在するゾーンが設定されている。

原因 4:　印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。

処置 :　Mac OS 8.6/9.x の場合は、次のことを確認してください。

- ［セレクタ］で正しいプリンタドライバがインストールされているか確認します。
- ［セレクタ］で印刷先が正しいプリンタに設定されているか確認します。
- ［セレクタ］で AppleTalk が使用可能になっていることを確認します。
- ［コントロールパネル］の［AppleTalk］で AppleTalk の接続方法が［内蔵 Ethernet］になっていることを確認します。ただし、Macintosh に追加したネットワークインタフェースボードにプリンタを接続している場合や無線 LAN 接続している場合は、接続しているポート名を選択してください。

処置 :　Mac OS X の場合は、次のことを確認してください。

- ［システム環境設定］の［ネットワーク］で接続しているポートの［AppleTalk］が有効になっていることを確認します。
- 本プリンタ用プリンタドライバが正しくインストールされていることを確認します。
- ［プリントセンター］で本プリンタがデフォルトプリンタになっていることを確認します。

NetWare ネットワークから印刷できない

原因 1:　本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない。

処置 :　プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。(→ P.2-3)

原因 2:　LAN の 通信方式が自動認識できない。

処置 :　お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、プリンタ背面のディップスイッチを設定してください。(→ P.2-4)

原因 3:　NetWare ネットワークが正しく設定されていない。

処置 : 次のことを確認してください。

- NetWare ファイルサーバが起動していることを確認します。
- NetWare ファイルサーバ上に十分なディスクスペースがあることを確認します。十分なディスクスペースがない場合は、サイズの大きいジョブの印刷ができないことがあります。
- NWADMIN、PCONSOLE のいずれかを起動し、プリントサービスが正しく設定されていることとプリントキューが使用可能になっていることを確認します。（→「NetWare プリントサービスを設定する」P.4-6）
- プリンタのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認します。特に、［フレームタイプ］で有効なフレームタイプが選択されていることを確認してください。（→「プリンタのフレームタイプを設定する」P.4-3, 「プリンタの NetWare プロトコルを設定する」P.4-11）

原因 4: 印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。

処置 : 次のことを確認してください。

- 正しいプリンタドライバがインストールされているか確認します。印刷を行うには、各コンピュータにプリンタドライバがインストールされている必要があります。（→ P.4-18）
- 印刷を行うコンピュータの出力先が正しいプリンタに設定されているか確認します。出力先は、［コントロールパネル］の［プリンタ］で確認できます。

原因 5: NetWare サーバから他のサブネットにあるプリンタにデータを送信できない。

処置 : NetWare サーバからプリンタにデータを送信するときは、NCP バーストモードでデータを送信しますが、お使いのネットワーク環境によっては他のサブネットにあるプリンタへのデータの送信に失敗することがあります。このときは、プリンタのプロトコル設定で NCP バーストモードをオフにしてお使いください。

原因 6: キューサーバーモードで使用している場合、プリンタタイプが「パラレル」になっている。

処置 : プリンタタイプを「その他 / 不明」に設定してください。

ネットワーク上でプリンタが認識されない

原因 1: プリンタに IP アドレス 169.254.xxx.xxx を設定している。

処置 : 169.254.xxx.xxx は Zeroconf 機能に予約されているアドレスです。DHCP サーバの設定として使用しないでください。

6 付録

その他の知っておいて頂きたい情報や参考となる情報について記載します。

ネットワーク設定を初期化するには

ネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すときは、Web ブラウザ（リモート UI）を使用して以下の手順を行ってください。

メモ

- ネットワーク設定の初期化は、Web ブラウザを使用して行う方法の他に、GARO Device Setup Utility やプリンタの操作パネルから行うこともできます。

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

`http://` ＜プリンタの IP アドレスまたは名前＞ /

入力例：`http://XXX.XXX.XXX.XXX/`

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。

リモート UI が起動します。

メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 ［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。

4 ［プリンタの初期化］ボタンを押します。

5 メッセージを確認して、［OK］ボタンを押します。

ネットワーク情報が工場出荷状態になります。

ネットワーク設定項目一覧

Web ブラウザ（リモート UI）を使用すると本ネットワークインタフェースの設定を変更することができます。変更できる設定項目は以下のものになります。

■一般設定

項目名	内容	初期値
デバイス名	デバイスの名称（0 ～ 32 文字）	（空欄）
設置場所	デバイスの設置場所（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者名	デバイス管理者の名前（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者連絡先	デバイス管理者の連絡先（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者コメント	デバイス管理者のコメント（0 ～ 32 文字）	（空欄）
パスワード	デバイスのパスワード（0 ～ 15 文字）	（空欄）

■TCP/IP 設定

項目名	内容	初期値
DHCP によるアドレス設定	IP アドレスの設定に DHCP を使用するかどうか	無効
BOOTP によるアドレス設定	IP アドレスの設定に BOOTP を使用するかどうか	無効
RARP によるアドレス設定	IP アドレスの設定に RARP を使用するかどうか	無効
DNS 動的更新	DNS サーバへの登録を自動更新するかどうか	無効
Zeroconf 機能	Zeroconf 機能を使用するかどうか	有効
IP アドレス	プリンタの IP アドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	プリンタのサブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	プリンタのゲートウェイアドレス	0.0.0.0
プライマリ DNS サーバアドレス	DNS サーバの IP アドレス	0.0.0.0
セカンダリ DNS サーバアドレス	セカンダリ DNS サーバの IP アドレス	0.0.0.0

項目名	内容	初期値
DNS ホスト名	プリンタのホスト名（1 ～ 63 文字）	NB-12FB xxxxxxxxxxxx
DNS ドメイン名	プリンタのドメイン名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
Multicast DNS サービス名	プリンタの Multicast DNS サービス名（1 ～ 63 文字）	Canon W6200PG (xxxxxx)

■AppleTalk 設定

項目名	内容	初期値
フェーズタイプ	使用しているフェーズタイプ（AppleTalk を使用するかどうか）	有効
名前	セレクタやプリントセンターのプリンタリスト上に表示される名前（1 ～ 31 文字）	Canon NB-12FB（xxxxxx）
ゾーン	プリンタのゾーン名（1 ～ 31 文字）	＊

■NetWare 設定

項目名	内容	初期値
フレームタイプ	NetWare で使用しているフレームタイプ	無効
NCP バーストモード	NCP バーストモードを使用するかどうか（通常は有効にしてください）	有効
プリントサービス	使用するプリントサービス（選択したひとつのサービスのみ有効になります）	NDS PServer
パケットサイン	パケットサインを使用するかどうか（通常は「サーバが要求した場合に使用する」に設定してください。	サーバが要求した場合に使用する
Bindery PServer		
ファイルサーバ名	NetWare プリントサーバがある NetWare ファイルサーバ名（0 〜 47 文字）	（空欄）
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 〜 47 文字）	（空欄）
プリントサーバパスワード	プリントサーバの設定に必要なパスワード（0 〜 20 文字）	（空欄）
ポーリング間隔	ジョブを確認する間隔（1 〜 15 秒）	5
RPrinter		
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 〜 47 文字）	（空欄）
プリンタ番号	NetWare プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 〜 15）	0
NDS PServer		
ツリー名	NetWare プリントサーバがある NDS ツリー名（0 〜 32 文字）	（空欄）
コンテキスト名	NetWare プリントサーバがあるコンテキスト名（0 〜 255 文字）	（空欄）
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 〜 64 文字）	（空欄）
プリントサーバパスワード	プリントサーバの設定に必要なパスワード（0 〜 20 文字）	（空欄）
ポーリング間隔	ジョブを確認する間隔（1 〜 255 秒）	5
NPrinter		
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 〜 64 文字）	（空欄）
プリンタ番号	NetWare プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 〜 254）	0

ネットワーク設定に利用できるソフトウェア

ネットワーク設定は、以下のソフトウェアを使用して行うことができます。

設定の種類	GARO Device Setup Utility	Web ブラウザ（リモート UI）	ARP/PING コマンド	プリンタの操作パネル
IP アドレスを設定する（→ P.2-5）	○	○	○	○
TCP/IP プロトコル設定（→ P.2-28）	△ *	○	×	×
Macintosh プロトコル設定（→ P.3-6）	△ *	○	×	×
NetWare プリントサービスの設定（→ P.4-6）	×	×	×	×
NetWare プロトコルの設定（→ P.4-11）	△ *	○	×	×

* IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DHCP、BOOTP、RARP、フレームタイプ、フェーズのみ設定可能。

索引

英数字

AppleTalk 1-2, 1-5, 3-3, 5-3
AppleTalk 設定 6-4
AppleTalk フェーズ 2-8
ARP/PING コマンド 2-5, 2-9, 6-6
Canon LPR Port 2-22
Cookie 2-28, 3-6, 4-11
DSE 2-27
Ethernet 3-3, 3-4, 3-5
GARO Device Setup Utility 2-5, 4-3, 5-2, 6-6
　のインストール 2-5
IIS 2-27
IP アドレス 2-5, 2-11, 2-13
JavaScript 2-28, 3-6, 4-11
LAN ケーブル 2-3
LAN ポート 2-3
Mac OS 8.6/9.x 3-3
Mac OS X 3-4
Macintosh 1-5, 3-3
MAC アドレス 2-9, 2-11, 2-9
Multicast DNS 3-12, 6-4
NCP バーストモード 5-5
NDS 4-6
NetWare® 4-6, 5-4
NetWare® プリントサービス 4-6
NetWare フレームタイプ 4-4
NetWare 設定 6-5
NWADMIN 4-8
OS 1-2
PCONSOLE 4-8
ping 2-11
Setup Menu 2-6, 2-18
Standard TCP/IP Port 2-22
TCP/IP 1-2, 1-4, 5-3
TCP/IP 設定 6-3
Web ブラウザ 2-28, 3-6, 6-2, 6-6
Windows 1-4
Windows 2000 2-26
Windows NT 2-26
Windows XP 2-26
Zeroconf 機能 2-5, 3-2, 3-5, 3-12, 6-3

あ行

一般設定 6-3

か行

管理者モード 2-29, 3-7, 4-12

キューサーバモード 4-6
クッキー 2-28, 3-6, 4-11
ゲートウェイアドレス 2-11

さ行

サブネットマスク 2-11, 2-13
システム環境 1-2
ステータスプリント 2-9
ゾーン 3-11
ソフトウェア 6-6

た行

デバイス管理 2-30, 3-8, 3-13, 4-13
デフォルト G/W 2-14

な行

ネットワーク環境 1-4
ネットワーク設定項目 6-3
ネットワーク設定の初期化 6-2
ネットワークとの接続 2-3
ネットワーク情報の設定
  GARO Device Setup Utility 2-7
  プリンタの操作パネル 2-12
ノベルディレクトリサービス 4-6

は行

バインダリ 4-6
フェーズタイプ 3-10
プリンタ共有 2-26
プリンタドライバ 3-14, 4-18
プリンタドライバのインストール 2-18
プリンタの管理 2-28
プリンタの操作パネル 2-5, 6-6
プリンタのプロトコル設定 3-6
プリンタ名 3-10
プリントサーバ 2-26
プロキシサーバ 2-28, 3-6, 4-11
ポート設定 4-18

ら行

リモート UI 2-28, 3-6, 4-11, 6-2, 6-6
リモートプリンタモード 4-6